

19 病 歴 統 計

1. 統 計 の 概 要

項目		対象
I	患者統計	平成26年1月1日～同年12月31日までの退院患者
II	年齢階層別統計	
III	在院日数別統計	
IV	地区別患者統計（地区別・年齢別）	
V	疾病統計（大分類）	
VI	疾病統計（新生物詳細）	
VII	死亡統計（年齢別）	
VIII	疾病分類別死亡統計（大分類）	
IX	疾病分類別死亡統計（新生物部位詳細）	
X	疾病分類別死亡統計（新生物部位詳細・年齢別）	
XI	手術統計（大分類）	
XII	手術統計（新生物部位分類）	
XIII	手術統計（大分類・年齢別・性別）	
XIV	出産統計（初経産・年齢階層別分娩数）	
XV	出産統計（単多胎・在胎週数別分娩数）	
XVI	新生児統計（体重別・分娩方法別新生児数）	
XVII	患者統計（経年比較）	
XVIII	年齢階層別統計（経年比較）	
XIX	在院日数別統計（経年比較）	
XX	疾病統計（大分類）（経年比較）	
XXI	死亡統計（年齢別）（経年比較）	
XXII	疾病分類別死亡統計（大分類）（経年比較）	
XXIII	手術統計（大分類）（経年比較）	

2. 分 類 方 法

疾病分類は、ICD10（国際疾病分類）に基づく厚生労働省大臣官房統計情報部編「疾病、傷害および死因統計分類提要」による。

手術分類は、日本病院会版 ICD9-CM「手術および処置の分類」による。

3. 情 報 収 集

退院・転時サマリーを元に、入院カルテの記載された病名、手術を医学資料室で病歴登録を行った。

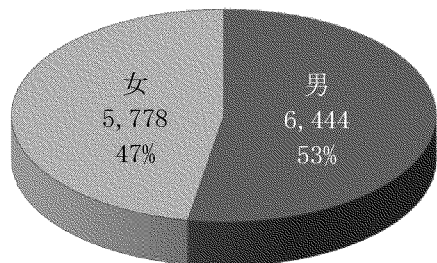
4. 統 計 方 法

- † 対象期間の退院患者の各科歴を対象とした。
- † 統計に掲載する病名は主病名とした。
- † 統計に掲載する手術は主手術とした。
- † 一入院の間に転科をした場合は、それぞれの科で1件ずつの患者数とした。
- † 手術は、「手術室」「内視鏡室」「放射線科」で行った手技を手術として定義し登録した。

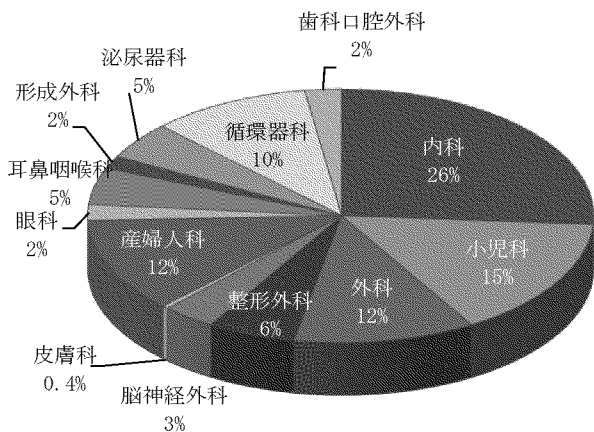
I. 患者統計

	患者数			構成比 (%)	在院日数		平均年齢
	総数	男	女		延べ	平均	
総数	12,222	6,444	5,778	100.0%	158,367	13.0	52.8
内科	3,193	1,919	1,274	26.1%	64,948	20.3	70.1
小児科	1,876	1,085	791	15.3%	11,782	6.3	3.4
外科	1,408	855	553	11.5%	16,700	11.9	65.6
整形外科	685	308	377	5.6%	14,156	20.7	64.3
脳神経外科	414	243	171	3.4%	7,405	17.9	62.8
皮膚科	47	19	28	0.4%	916	19.5	67.4
産婦人科	1,471	26	1,445	12.0%	12,666	8.6	36.5
眼科	243	111	132	2.0%	1,008	4.1	69.2
耳鼻咽喉科	577	309	268	4.7%	5,305	9.2	48.0
形成外科	199	128	71	1.6%	1,857	9.3	47.3
泌尿器科	582	467	115	4.8%	7,393	12.7	70.3
循環器科	1,242	849	393	10.2%	12,484	10.1	71.1
歯科口腔外科	285	125	160	2.3%	1,747	6.1	45.0

退院患者性別割合【全体】



科別患者割合



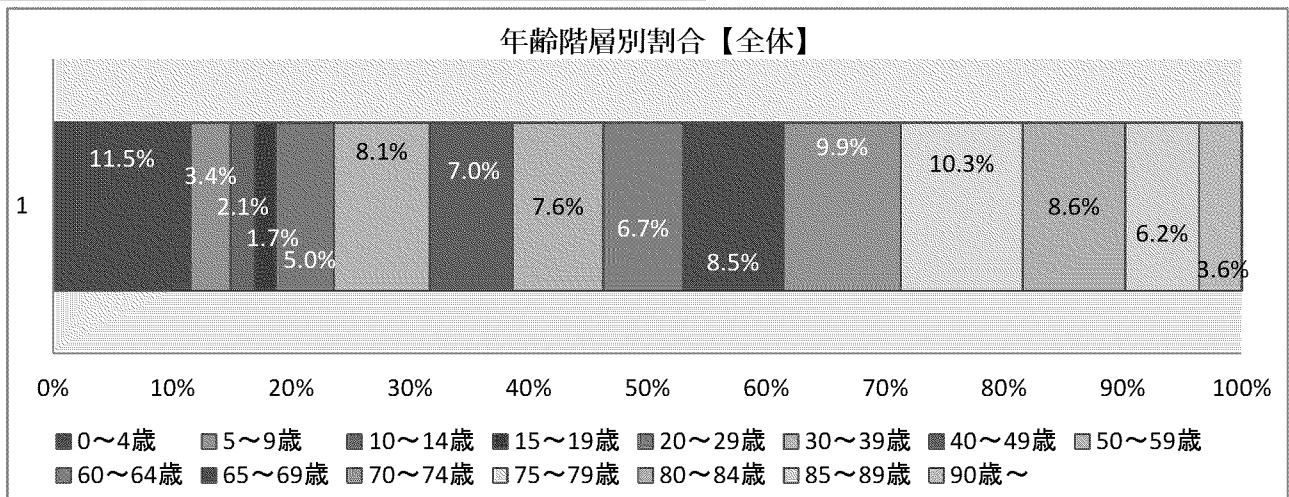
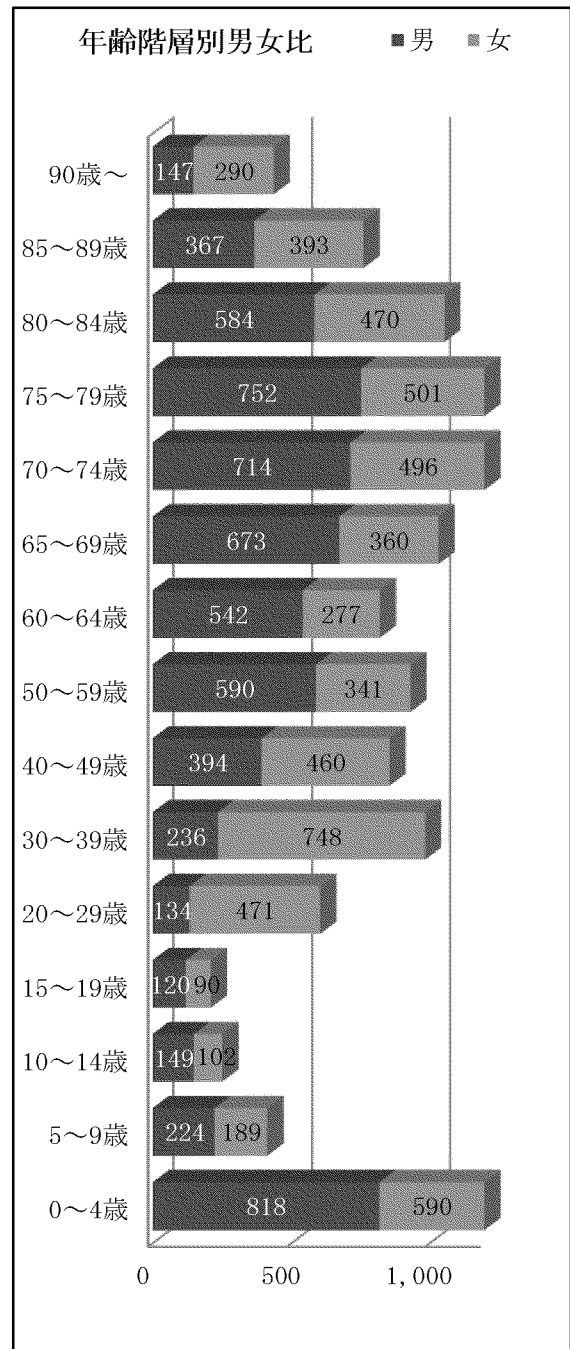
患者性別割合【科別】



II. 年齢階層別統計

	総数		
	男	女	
総数	12,222	6,444	5,778
構成比(%)	100.0%	52.7%	47.3%
平均年齢	52.8	54.2	51.3
0～4歳	1,408	818	590
5～9歳	413	224	189
10～14歳	251	149	102
15～19歳	210	120	90
20～29歳	605	134	471
30～39歳	984	236	748
40～49歳	854	394	460
50～59歳	931	590	341
60～64歳	819	542	277
65～69歳	1,033	673	360
70～74歳	1,210	714	496
75～79歳	1,253	752	501
80～84歳	1,054	584	470
85～89歳	760	367	393
90歳～	437	147	290

年齢別の退院数で見ると、0～4歳代（全体の11.5%）の患者数が最も多く、感染症による呼吸器疾患数が多い割合を占める。
50歳～84歳まで男性と女性の割合が逆転しており、特に50代より男性特有の生殖器系疾患の増加により男性の患者数割合が増加する。



Ⅲ. 在院日数別統計

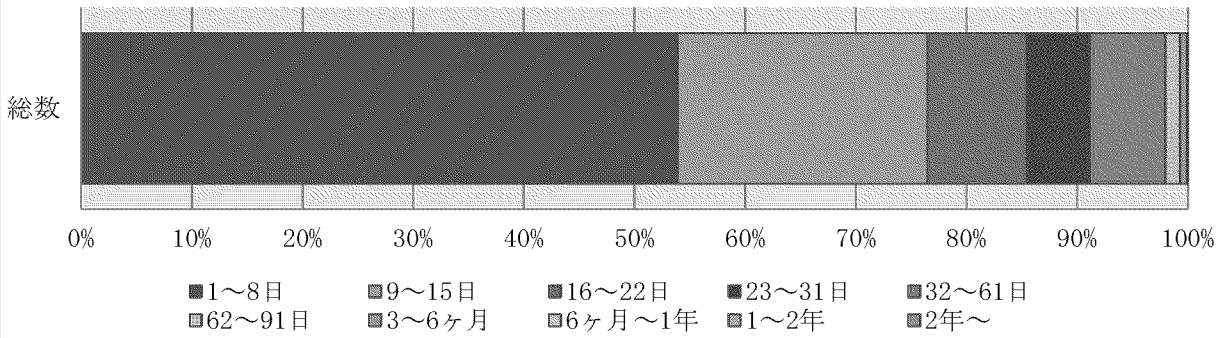
	内科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	産婦人科	
延べ在院日数	64,948	11,782	16,700	14,156	7,405	916	12,666	
平均在院日数	20.3	6.3	11.9	20.7	17.9	19.5	8.6	
在院日数別退院患者	1～8日	898	1,566	823	182	201	11	1,014
	9～15日	854	211	282	123	79	17	346
	16～22日	529	59	126	133	23	10	44
	23～31日	333	22	74	113	24	1	32
	32～61日	424	14	80	117	70	6	31
	62～91日	101	2	16	12	11	1	3
	3～6ヶ月	51	2	7	5	5	1	1
	6ヶ月～1年	3	—	—	—	1	—	—
	1～2年	—	—	—	—	—	—	—
	2年～	—	—	—	—	—	—	—

	眼科	耳鼻咽喉科	形成外科	泌尿器科	循環器科	歯科口腔外科	総数	
延べ在院日数	1,008	5,305	1,857	7,393	12,484	1,747	158,367	
平均在院日数	4.1	9.2	9.3	12.7	10.1	6.1	13.0	
在院日数別退院患者	1～8日	223	279	109	267	795	217	6,585
	9～15日	15	266	68	216	233	52	2,762
	16～22日	2	17	13	24	103	15	1,098
	23～31日	2	5	4	32	54	1	697
	32～61日	1	10	4	29	46	—	832
	62～91日	—	—	1	8	5	—	160
	3～6ヶ月	—	—	—	6	2	—	80
	6ヶ月～1年	—	—	—	—	4	—	8
	1～2年	—	—	—	—	—	—	—
	2年～	—	—	—	—	—	—	—

全体の平均在院日数は13.0日となっている。全体の76.5%の患者が15日以内に退院している。
各科別では最も在院日数が高いのは整形外科（20.7日）となり、次いで内科（20.3日）、皮膚科（19.5日）となっている。また短い科は眼科（4.1日）が最も短く歯科口腔外科（6.1日）、小児科（6.3日）、産婦人科（8.6日）の順に平均在院日数が短い。
在院日数の長い科は、平均年齢が高く長期に渡る治療又はリハビリ治療を要する疾患が多いこと等が要因である。
科別に見ると、症例の多い外科の半分以上の患者が8日以内に退院しており、クリニカルパスを使用した短期入院が多いことが考えられる。

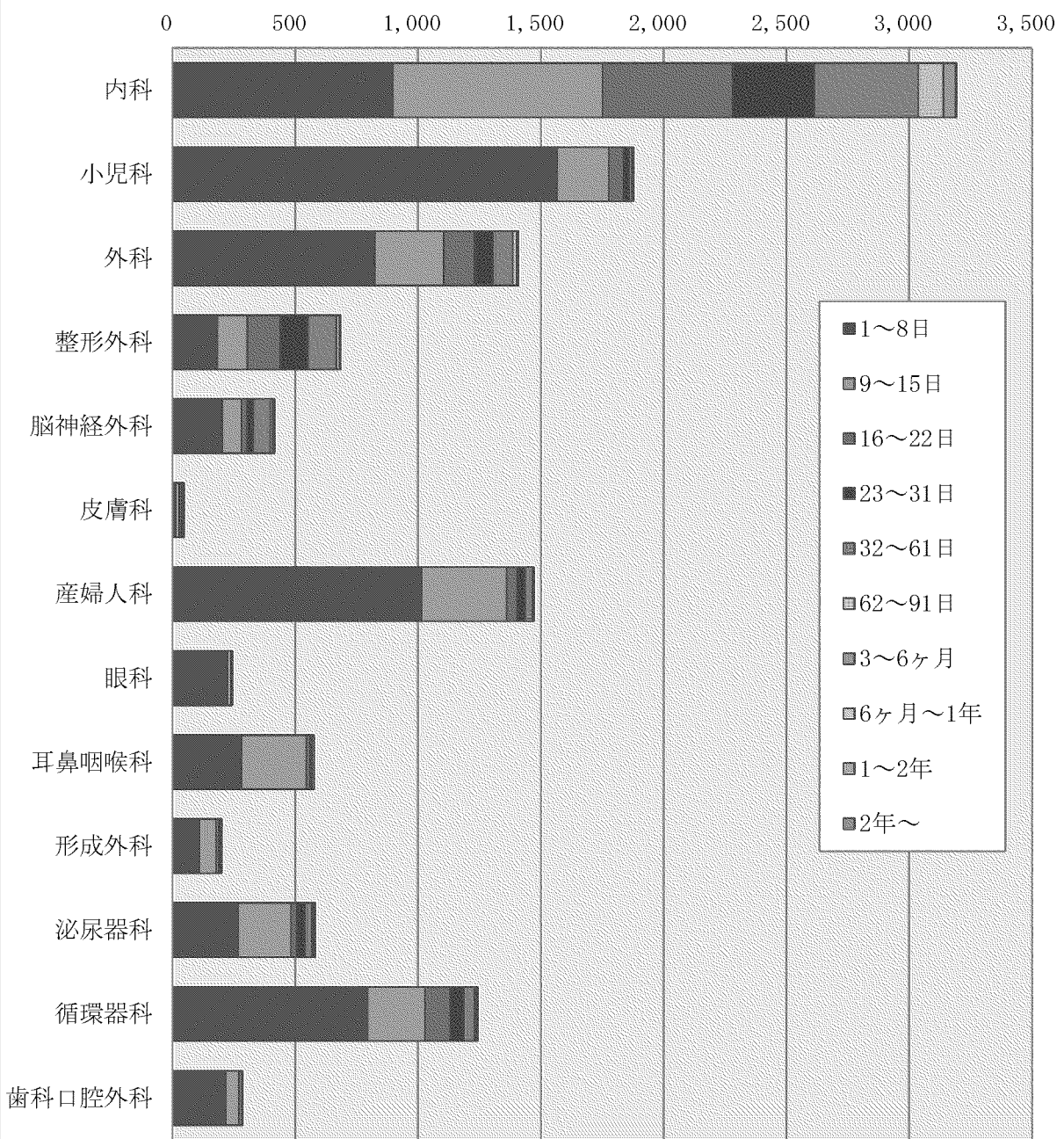
在院日数別患者数【全体】

Ⅲ. 在院日数別統計参照



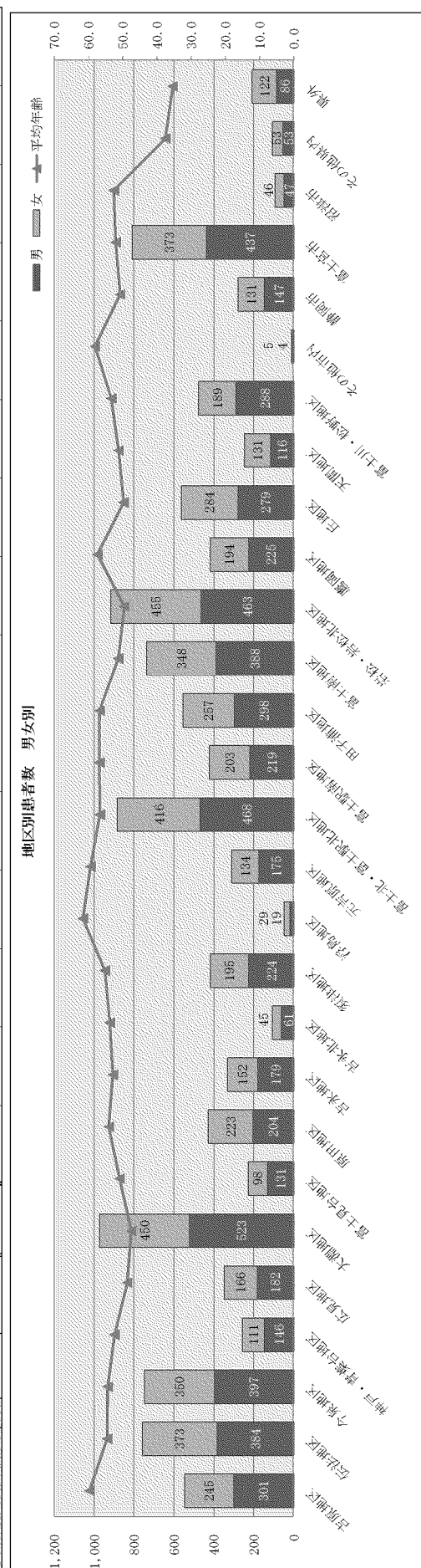
在院日数別患者数【全体】

Ⅲ. 在院日数別統計参照



IV. 地区別患者統計 (地区別・年齢別)

総数	構成比 (%)	平均年齢	年齢別患者数														
			0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳-
計	12,222	100.0	1,408	413	251	210	605	984	855	930	819	1,033	1,210	1,253	1,054	760	437
男	6,444	52.7	818	224	149	120	394	590	542	542	673	714	752	584	367	147	
女	5,778	47.3	590	189	102	90	471	748	340	277	360	496	501	470	393	290	
計	100.0		11.5	3.4	2.1	1.7	8.1	7.0	7.6	6.7	8.5	9.9	10.3	8.6	6.2	3.6	
男	12.7	3.5	2.3	1.9	2.0	2.1	11.1	9.2	8.4	10.4	11.1	11.7	11.7	9.1	5.7	2.3	
女	10.2	3.3	1.8	1.6	8.2	8.2	12.9	8.0	5.9	4.8	6.2	8.6	8.7	8.1	6.8	5.0	
計	419	3.4	38	10	6	6	14	38	20	30	27	54	55	50	31	16	
男	225	3.5	19	9	3	3	15	3	10	19	22	15	35	27	15	7	
女	194	3.4	17	1	3	3	11	28	11	11	5	9	20	23	16	9	
計	563	4.6	78	32	14	12	24	45	37	43	24	47	50	56	33	28	
男	279	4.3	35	16	9	8	31	6	15	30	17	31	25	28	34	8	
女	284	4.9	43	16	5	4	18	36	22	13	7	16	25	28	19	20	
計	247	2.0	31	18	—	3	11	19	22	10	11	26	31	29	20	9	
男	116	1.8	11	6	—	3	4	3	11	6	8	15	22	12	8	5	
女	131	2.3	20	12	—	—	7	16	11	4	3	11	9	17	12	4	
計	477	3.9	51	11	7	4	20	47	32	51	29	49	54	51	39	25	
男	288	4.5	34	7	3	2	5	12	17	39	23	44	30	36	25	9	
女	189	3.3	17	4	4	2	15	35	15	12	6	5	24	15	14	16	
計	9	0.1	1	—	—	—	—	—	1	2	—	1	3	1	—	—	
男	4	0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	
女	5	0.1	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	2	—	—	—	
計	278	2.3	27	9	4	4	28	33	15	28	16	22	17	27	19	24	
男	147	2.3	14	6	2	2	3	9	7	22	11	16	15	17	6	14	
女	131	2.3	13	3	2	2	25	24	8	6	5	6	2	10	13	10	
計	810	6.6	65	17	19	21	54	56	100	75	74	77	84	65	54	32	
男	427	6.8	37	9	10	10	18	15	43	52	50	50	62	38	25	13	
女	373	6.5	28	8	9	11	39	38	51	32	22	27	22	27	29	19	
計	93	0.8	4	—	1	4	9	16	5	6	11	12	3	7	5	10	
男	47	0.7	3	—	1	1	4	1	1	1	7	9	2	1	2	9	
女	46	0.8	1	—	—	3	8	12	4	—	4	3	1	6	3	1	
計	106	0.9	16	—	1	—	20	26	13	—	9	3	6	1	3	—	
男	53	0.9	12	—	1	—	5	11	7	6	6	1	3	—	1	—	
女	53	0.9	4	—	—	—	15	15	6	2	3	—	3	1	2	—	
計	208	1.7	43	3	2	3	27	58	13	16	10	9	2	6	5	6	
男	86	1.3	22	1	1	3	8	11	9	11	5	8	—	1	3	3	
女	122	2.1	21	2	1	—	19	47	4	5	5	1	2	5	2	3	



V. 疾病統計

分類名	総数	構成比 (%)		在院日数		平均年齢	
		男	女	延べ	平均		
総数	12,222	6,444	5,778	100.0%	158,367	13.0	52.8
感染症・寄生虫症	390	206	184	3.2%	4,289	11.0	30.9
新生物	2,261	1,314	947	18.5%	34,686	15.3	66.9
血液・造血器疾患	95	42	53	0.8%	1,678	17.7	50.3
内分泌・栄養・代謝	286	153	133	2.3%	4,311	15.1	51.7
精神障害	36	18	18	0.3%	552	15.3	41.4
神経系疾患	326	181	145	2.7%	4,461	13.7	41.2
眼及び付属器疾患	237	107	130	1.9%	983	4.1	68.8
耳及び乳様突起疾患	151	51	100	1.2%	1,193	7.9	54.8
循環器系疾患	1,692	1,101	591	13.8%	22,063	13.0	70.1
呼吸器系疾患	1,833	1,114	719	15.0%	22,581	12.3	35.3
消化器系疾患	1,452	840	612	11.9%	15,849	10.9	59.7
皮膚・皮下組織疾患	120	59	61	1.0%	1,705	14.2	40.9
筋骨格系・結合組織疾患	196	108	88	1.6%	4,407	22.5	50.1
尿路生殖系疾患	676	316	360	5.5%	10,251	15.2	60.5
妊娠・分娩及び産じょく	926	—	926	7.6%	8,349	9.0	31.5
周産期に発生した病態	234	131	103	1.9%	2,253	9.6	0.1
先天奇形・変形及び染色体異常	61	31	30	0.5%	391	6.4	17.2
症状・徴候・診断不明確	201	125	76	1.6%	1,697	8.4	30.2
損傷・中毒・その他外因	1,043	543	500	8.5%	16,648	16.0	58.2
傷病及び死亡の外因	—	—	—	—	—	—	—
健康状態に影響を及ぼす要因	6	4	2	0.0%	20	3.3	40.5
その他	—	—	—	—	—	—	—

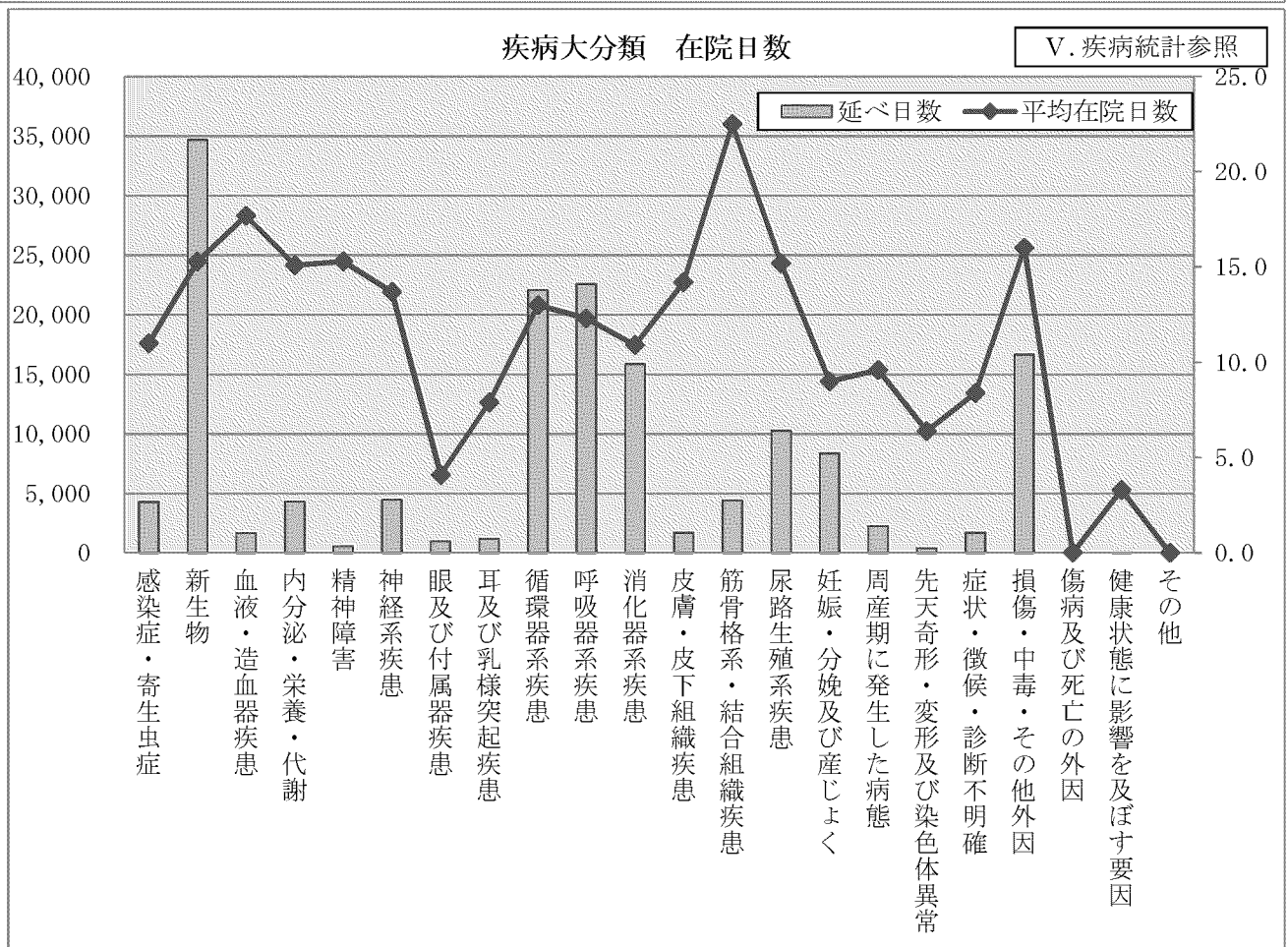
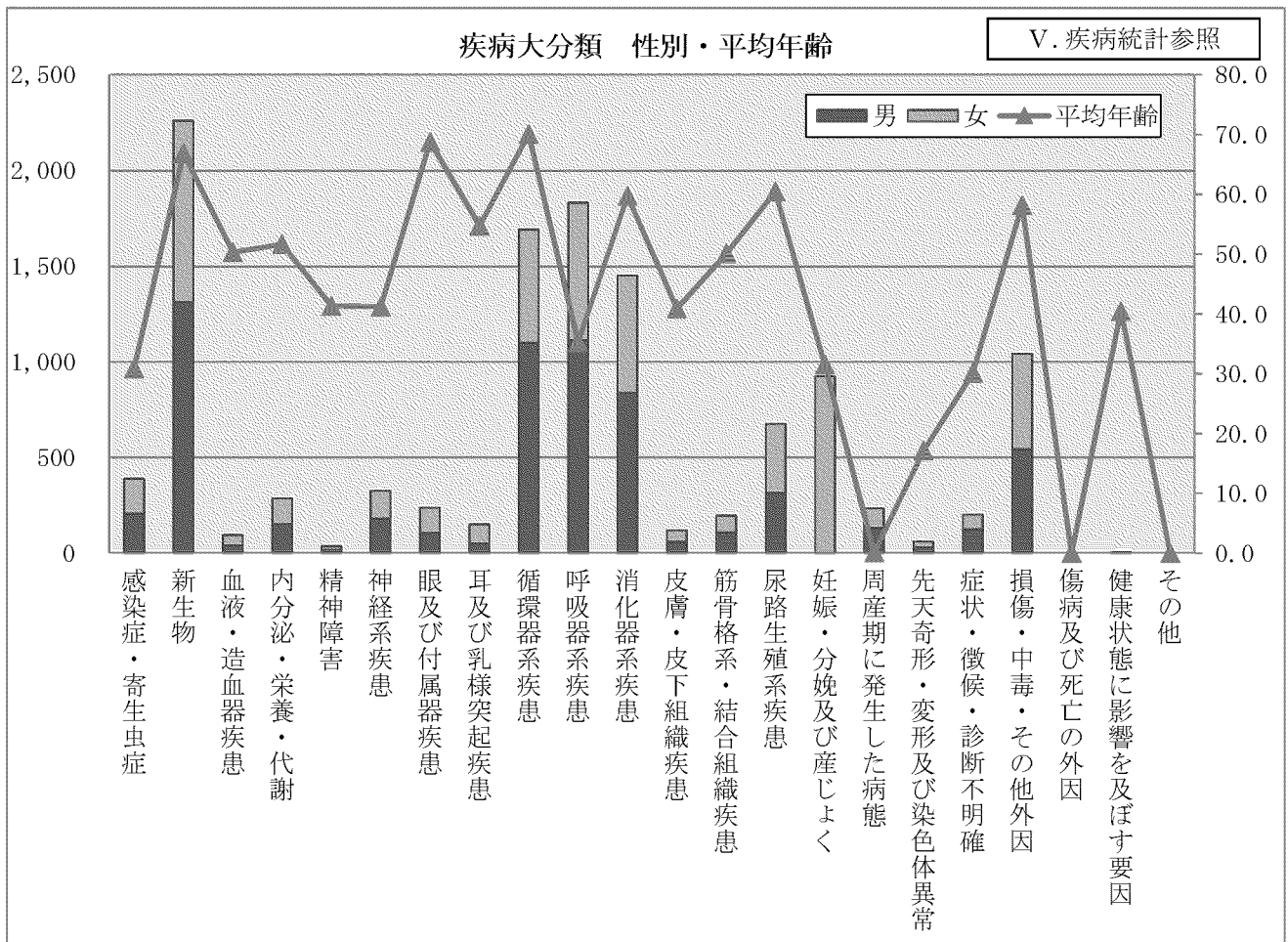
疾患毎に見ると、当院で最も多い疾患は
 新生物(2261件、18.5%)
 呼吸器系疾患(1833件、15.0%)
 循環器系疾患(1692件、13.8%)
 消化器系疾患(1452件、11.9%)
 損傷・中毒・その他外因(1043件、8.5%)

男女別に見ると

【男性】新生物、呼吸器、循環器

【女性】新生物、妊娠分娩、呼吸器

男女共に新生物疾患が上位に来ており、当院で取り扱う症例の特徴と言える。
 また、全体の中では5番目に多い、外傷系疾患が多いことも当院の特徴である。



VI. 疾病統計（新生物部位分類）

分類名	総数	構成比 (%)		平均年齢	
		男	女		
新生物全体	2,261	1,314	947	100.0%	67.1
悪性腫瘍（上皮内癌含む）	1,728	1,088	640	76.4%	70.5
舌	3	1	2	0.1%	71.0
口腔	3	3		0.1%	74.0
耳下腺	1		1	0.0%	56.0
中咽頭	3	2	1	0.1%	68.3
下咽頭	5	4	1	0.2%	79.0
食道	29	27	2	1.3%	59.5
胃	143	97	46	6.3%	72.0
小腸	5	3	2	0.2%	73.4
結腸	236	136	100	10.4%	72.8
直腸S状結腸移行部	3	3		0.1%	71.3
直腸	124	98	26	5.5%	70.9
肝および肝内胆管	137	113	24	6.1%	72.8
胆嚢	7	1	6	0.3%	73.9
胆道<肝外胆管、Vater>	41	24	17	1.8%	77.5
膵臓	102	53	49	4.5%	72.3
副鼻腔	2	2		0.1%	64.5
喉頭	1	1		0.0%	77.0
肺<気管支を含む>	97	77	20	4.3%	71.0
心臓、縦隔および胸膜	2	2		0.1%	63.5
骨	1		1	0.0%	76.0
皮膚<悪性黒色腫>	3	1	2	0.1%	80.7
皮膚	11	7	4	0.5%	75.3
末梢神経および自立神経	1	1		0.0%	42.0
後腹膜および腹膜	3	1	2	0.1%	69.7
結合組織および軟部組織	4	1	3	0.2%	66.5
乳房	85		85	3.8%	66.8
子宮頸部	11		11	0.5%	52.0
子宮体部	62		62	2.7%	56.7
卵巣	57		57	2.5%	59.6
その他女性生殖器	4		4	0.2%	64.0
陰茎	1	1		0.0%	69.0
前立腺	136	136		6.0%	73.4
精巣	3	3		0.1%	38.7
腎臓	24	19	5	1.1%	68.0
腎盂	11	8	3	0.5%	72.9
尿管	9	9		0.4%	77.3
膀胱	161	141	20	7.1%	73.5
その他尿路	2	1	1	0.1%	67.5
脳	1	1		0.0%	46.0
甲状腺	2		2	0.1%	57.5
リンパ節	4	2	2	0.2%	81.8
肺（続発性）	3	2	1	0.1%	62.7
胸膜（続発性）	1	1		0.0%	76.0
肝および肝内胆管<続発性>	10	6	4	0.4%	71.6
腹膜（続発性）	6	4	2	0.3%	76.2
脳<続発性>	2	2		0.1%	73.5
卵巣<続発性>	1		1	0.0%	81.0
骨及び骨髄<続発性>	2	2		0.1%	75.0
その他<続発性>	1	1		0.0%	83.0
原発不明	4	3	1	0.2%	81.0
濾胞性非ホジキンリンパ腫	7	2	5	0.3%	67.3
びまん性非ホジキンリンパ腫	58	36	22	2.6%	69.1

VI. 疾病統計（新生物部位分類）

分類名	総数	性別		構成比 (%)	平均年齢
		男	女		
末梢性及び皮膚T細胞リンパ腫	3	3		0.1%	77.0
非ホジキンリンパ腫その他及び詳細不明の型	26	18	8	1.1%	72.2
悪性免疫増殖性疾患	3	3		0.1%	74.0
多発性骨髄腫	18	9	9	0.8%	71.2
リンパ性白血病	9	5	4	0.4%	71.8
骨髄性白血病	16	8	8	0.7%	78.4
細胞型不明の白血病	1	1		0.0%	72.0
皮膚の上皮内癌	2	2		0.1%	64.0
子宮頸部の上皮内癌	12		12	0.5%	41.9
その他の上皮内癌	3	1	2	0.1%	66.7
良性腫瘍	436	166	270	19.3%	54.1
口腔及び咽頭	4	3	1	0.2%	47.3
大唾液腺	7	6	1	0.3%	56.6
結腸、直腸、肛門及び肛門管	144	111	33	6.4%	66.8
消化器系のその他及び部位不明	23	16	7	1.0%	56.3
中耳及び呼吸器系	4	2	2	0.2%	60.0
骨及び関節軟骨	5		5	0.2%	57.4
良性脂肪腫性新生物（脂肪腫を含む）	8	6	2	0.4%	65.8
血管腫およびリンパ管腫	13	7	6	0.6%	48.1
後腹膜及び腹膜の軟部組織	2	1	1	0.1%	78.0
結合組織およびその他の軟部組織	8	3	5	0.4%	47.8
メラニン細胞性母斑	1		1	0.0%	7.0
皮膚その他	3	1	2	0.1%	35.0
子宮平滑筋腫	114		114	5.0%	44.6
卵巣	79		79	3.5%	43.4
腎尿路	7	4	3	0.3%	59.7
髄膜	7	3	4	0.3%	67.3
甲状腺	1		1	0.0%	43.0
その他及び部位不明の内分泌線	2		2	0.1%	44.0
その他及び部位不明	4	3	1	0.2%	50.8
性状不詳の新生物	97	60	37	4.3%	64.1
口腔および消化器	10	5	5	0.4%	62.9
中耳、呼吸器及び胸腔内臓器	5	2	3	0.2%	66.2
女性生殖器	6		6	0.3%	44.2
男性生殖器	3	3		0.1%	32.7
腎尿路	6	5	1	0.3%	69.0
脳及び中枢神経系	4	1	3	0.2%	42.5
内分泌線	3	2	1	0.1%	44.3
骨髄異形成症候群	29	22	7	1.3%	75.6
リンパ組織、造血組織	5	5		0.2%	75.2
その他及び部位不明	26	15	11	1.1%	46.1

性状別に見ると、新生物のうち悪性新生物が全体の約8割を占める。男女別に見ると、男性の新生物の約8割、女性の約7割が悪性腫瘍となっている。また女性は良性腫瘍の疾患（子宮筋腫114件、卵巣のう腫79件）が多いことも特徴である。

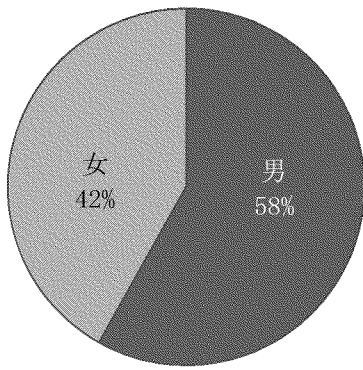
悪性腫瘍の順位は

【全体】 結腸（236件）、膀胱（161件）、胃（143件）

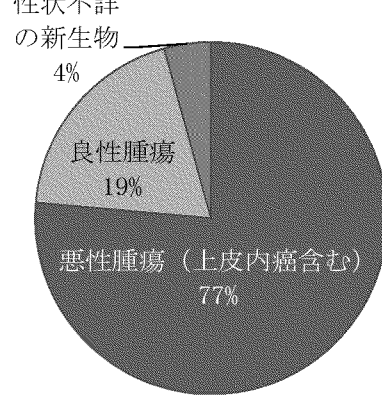
【男性】 膀胱（141件）、結腸（136件）、前立腺（136件）

【女性】 結腸（100件）、乳房（85件）、子宮体部（62件）

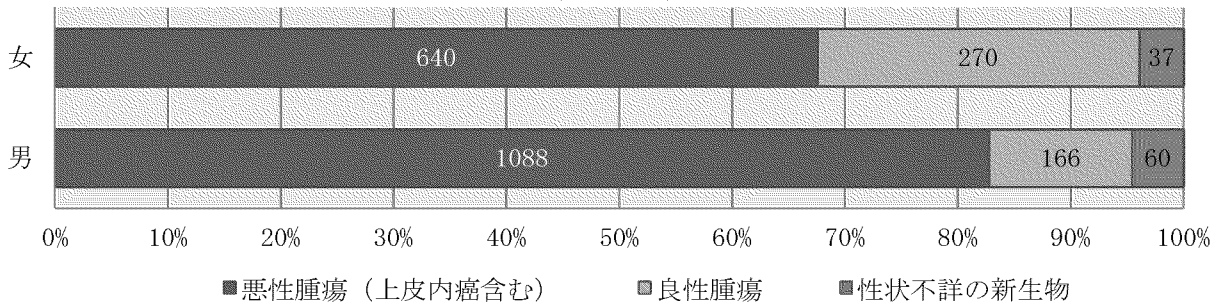
男女別・新生物退院患者



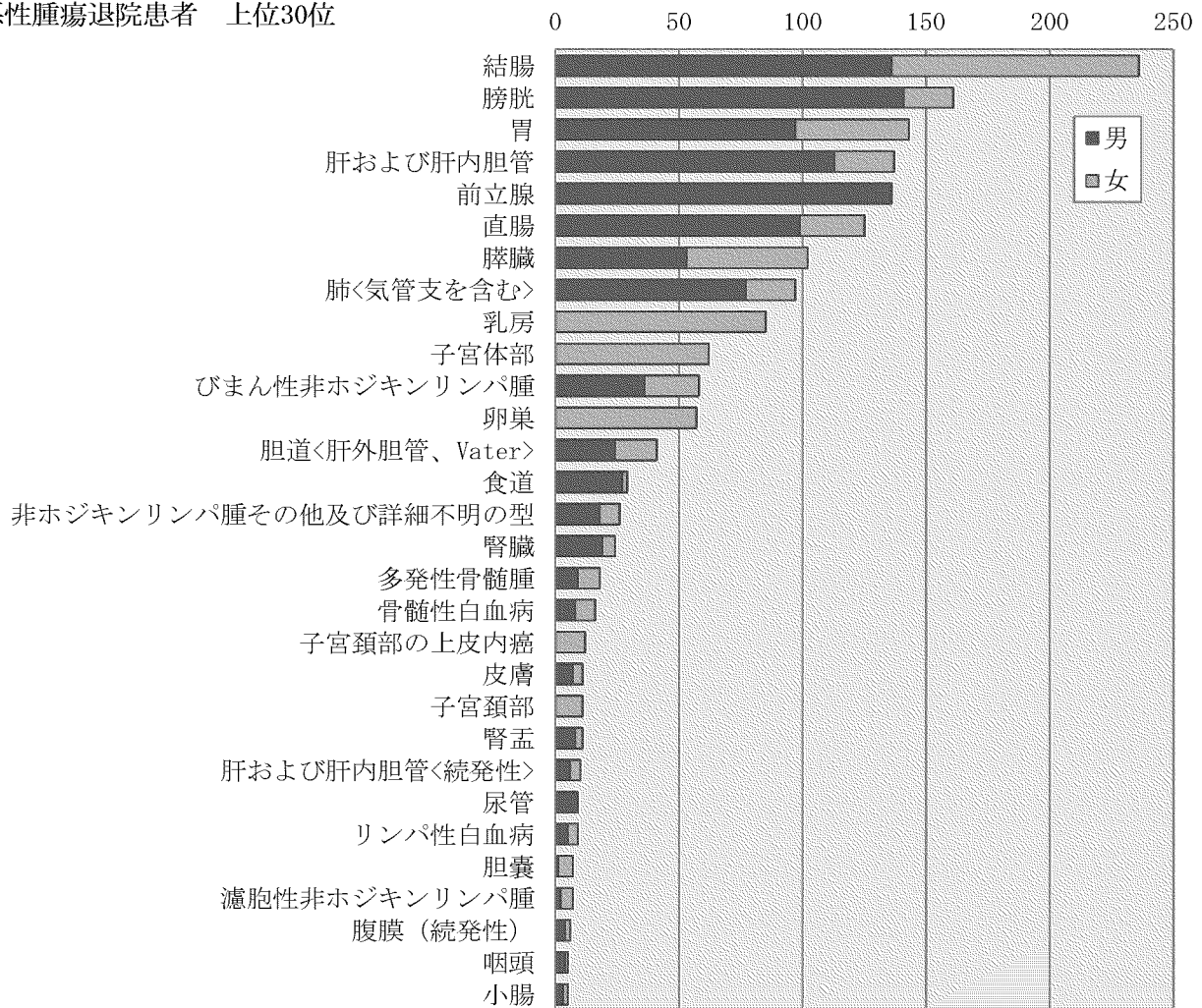
性状別患者割合



男女別・性状別・退院患者割合

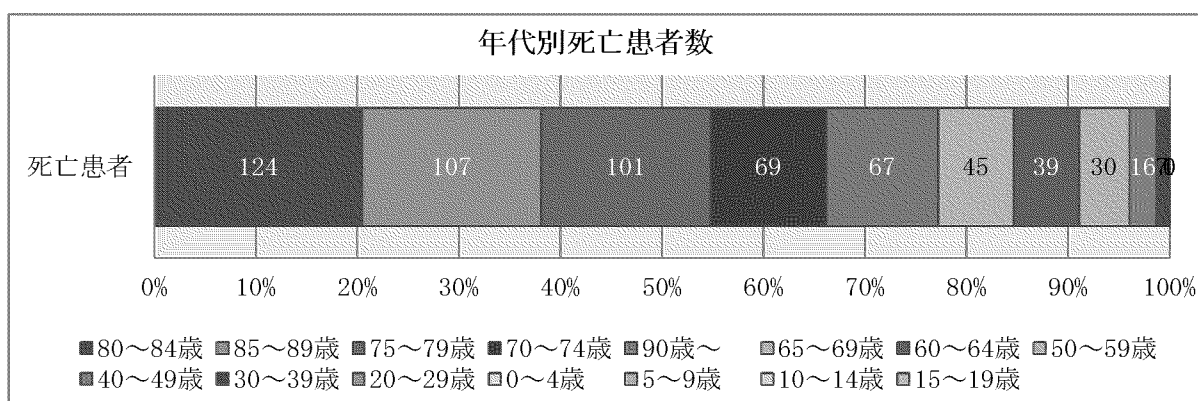
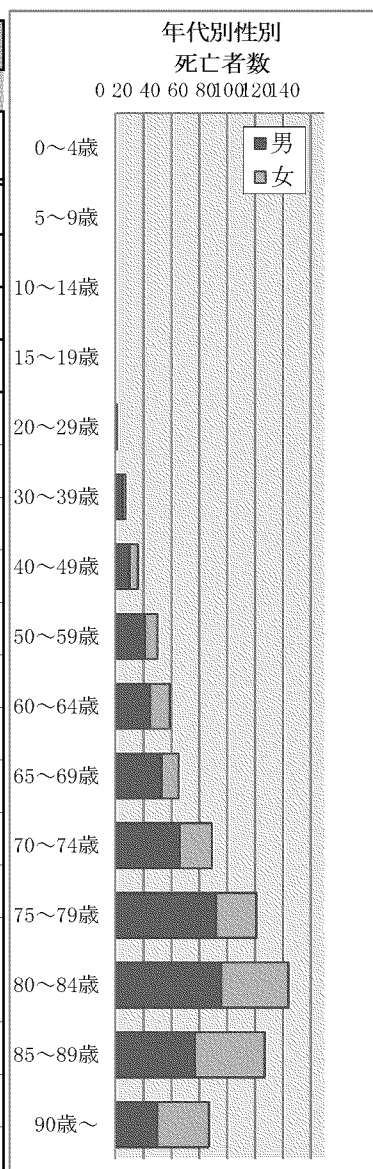


悪性腫瘍退院患者 上位30位



VII. 死亡統計

		総数 (剖検)	男 (剖検)	女 (剖検)
退院総数		12,222	6,444	5,778
死亡患者数		606 (9)	375 (5)	231 (4)
死亡率(%)		5.0%	5.8%	4.0%
構成比(%)		100.0%	61.9%	38.1%
平均年齢		76.9	75.7	78.8
年齢階層別	0～4歳	— (-)	— (-)	— (-)
	5～9歳	— (-)	— (-)	— (-)
	10～14歳	— (-)	— (-)	— (-)
	15～19歳	— (-)	— (-)	— (-)
	20～29歳	1 (-)	— (-)	1 (-)
	30～39歳	7 (-)	5 (-)	2 (-)
	40～49歳	16 (-)	10 (-)	6 (-)
	50～59歳	30 (1)	21 (1)	9 (1)
	60～64歳	39 (1)	25 (-)	14 (2)
	65～69歳	45 (1)	33 (-)	12 (1)
	70～74歳	69 (2)	46 (-)	23 (1)
	75～79歳	101 (2)	72 (1)	29 (-)
	80～84歳	124 (2)	76 (2)	48 (1)
	85～89歳	107 (1)	57 (-)	50 (-)
	90歳～	67 (-)	30 (-)	37 (-)

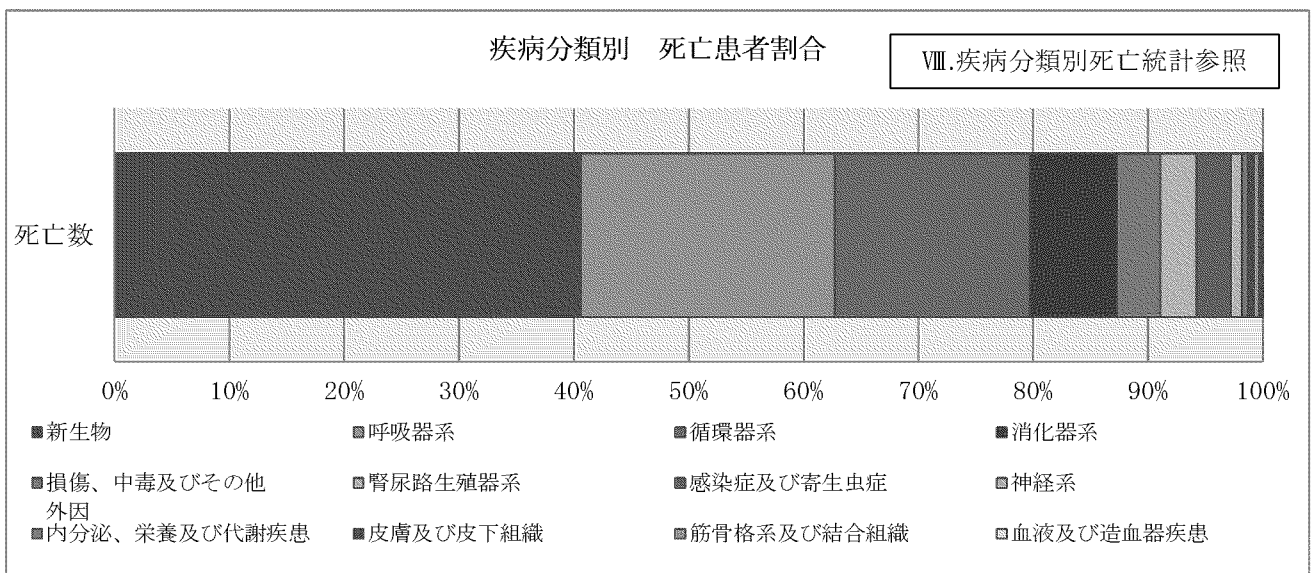


退院死亡患者は 男性375人(61.9%)、女性231人(38.1%)となっている。剖検数は9件と全体の1.5%となった。死亡率は5.0%。
 年代別にみると、80～84歳(124人、20.5%)が、最も多く、次いで85～89歳(107人、17.7%)、75～79歳(101人、16.7%)となっている。
 男女別では、男性は75～84歳に、女性は80～89歳に集中しており、例年同様の傾向にある。

VIII. 疾病分類別死亡統計

分類名	総数	死亡数			死亡率 (%)	構成比 (%)	在院日数		平均年齢	
		(剖検)	男	女			延べ	平均		
総数	12,222	606	(9)	375	231	5.0%	100.0%	13,480	22.2	76.9
新生物	2,261	246	(2)	162	84	10.9%	40.6%	6,551	26.6	74.4
呼吸器系	1,832	134	(1)	92	42	7.3%	22.1%	3,138	23.4	82.1
循環器系	1,692	103	(2)	53	50	6.1%	17.0%	1,632	15.8	76.6
消化器系	1,452	46	(-)	28	18	3.2%	7.6%	706	15.3	76.5
損傷、中毒及びその他 外因	1,043	23	(-)	12	11	2.2%	3.8%	176	7.7	78.2
腎尿路生殖器系	677	19	(1)	10	9	2.8%	3.1%	686	36.1	81.1
感染症及び寄生虫症	392	18	(2)	8	10	4.6%	3.0%	315	17.5	71.4
神経系	326	6	(1)	3	3	1.8%	1.0%	41	6.8	67.5
内分泌、栄養及び代謝疾患	286	3	(-)	1	2	1.0%	0.5%	30	10.0	79.3
皮膚及び皮下組織	120	3	(-)	2	1	2.5%	0.5%	85	28.3	77.7
筋骨格系及び結合組織	196	3	(-)	3	-	1.5%	0.5%	71	23.7	73.7
血液及び造血器疾患	95	1	(-)	1	-	1.1%	0.2%	46	46.0	80.0
症状、他に分類されないもの	201	1	(-)	-	1	0.5%	0.2%	3	3.0	75.0

※ 疾病分類、死亡患者数順

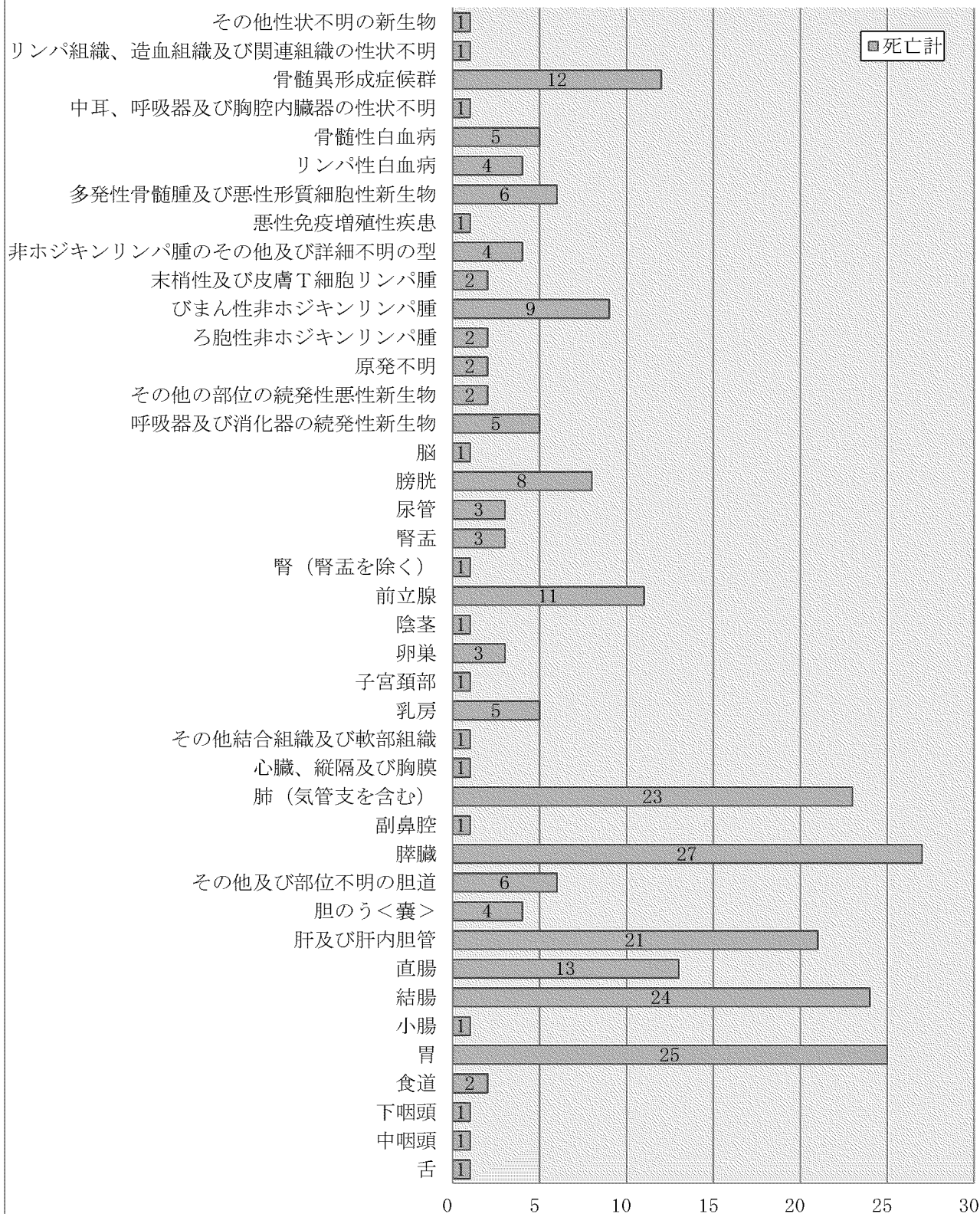


当院で最も多い死亡疾患は、新生物（246人、40.6%）となっており、次いで呼吸器系疾患（134人、22.1%）、循環器系疾患（103件、17.0%）、となっている。
男女共に、新生物疾患が死亡原因としては最も多く、また死亡率も高くなっている。次いで前年度は一時的に循環器疾患の割合が高かったが、本年度は呼吸器疾患の割合が高くなり、前年度以前の傾向に戻っている。

IX. 疾病分類別死亡統計（新生物部位詳細）

	総数	死亡計	(剖検)	死亡率(%)	構成比(%)	平均年齢
新生物	2,261	246	(2)	10.9%	100%	74.4
舌	3	1	(-)	33.3%	0.4%	42.0
中咽頭	3	1	(-)	33.3%	0.4%	73.0
下咽頭	5	1	(-)	20.0%	0.4%	79.0
食道	29	2	(-)	6.9%	0.8%	70.5
胃	142	25	(-)	17.6%	10.2%	74.6
小腸	5	1	(-)	20.0%	0.4%	89.0
結腸	236	24	(-)	10.2%	9.8%	77.2
直腸	124	13	(-)	10.5%	5.3%	68.5
肝及び肝内胆管	135	21	(-)	15.6%	8.5%	70.3
胆のう<囊>	7	4	(-)	57.1%	1.6%	71.8
その他及び部位不明の胆道	41	6	(-)	14.6%	2.4%	82.8
膵臓	102	27	(-)	26.5%	11.0%	76.1
副鼻腔	2	1	(-)	50.0%	0.4%	63.0
肺（気管支を含む）	97	23	(-)	23.7%	9.3%	75.5
心臓、縦隔及び胸膜	2	1	(1)	50.0%	0.4%	54.0
その他結合組織及び軟部組織	1	1	(-)	100.0%	0.4%	76.0
乳房	85	5	(-)	5.9%	2.0%	65.8
子宮頸部	11	1	(-)	9.1%	0.4%	86.0
卵巣	57	3	(-)	5.3%	1.2%	58.3
陰茎	1	1	(-)	100.0%	0.4%	69.0
前立腺	136	11	(-)	8.1%	4.5%	78.6
腎（腎盂を除く）	24	1	(-)	4.2%	0.4%	55.0
腎盂	11	3	(-)	27.3%	1.2%	73.0
尿管	9	3	(-)	33.3%	1.2%	75.7
膀胱	162	8	(-)	4.9%	3.3%	77.1
脳	2	1	(-)	50.0%	0.4%	46.0
呼吸器及び消化器の続発性新生物	20	5	(-)	25.0%	2.0%	80.4
その他の部位の続発性悪性新生物	6	2	(-)	33.3%	0.8%	77.5
原発不明	4	2	(-)	50.0%	0.8%	85.5
ろ胞性非ホジキンリンパ腫	7	2	(-)	28.6%	0.8%	75.0
びまん性非ホジキンリンパ腫	58	9	(-)	15.5%	3.7%	72.6
末梢性及び皮膚T細胞リンパ腫	3	2	(-)	66.7%	0.8%	74.5
非ホジキンリンパ腫のその他及び詳細不明の型	26	4	(1)	15.4%	1.6%	72.5
悪性免疫増殖性疾患	3	1	(-)	33.3%	0.4%	73.0
多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	18	6	(-)	33.3%	2.4%	75.2
リンパ性白血病	9	4	(-)	44.4%	1.6%	72.8
骨髄性白血病	16	5	(-)	31.3%	2.0%	76.4
中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不明	5	1	(-)	20.0%	0.4%	84.0
骨髄異形成症候群	29	12	(-)	41.4%	4.9%	76.6
リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不明	5	1	(-)	20.0%	0.4%	76.0
その他性状不明の新生物	26	1	(-)	3.8%	0.4%	89.0

疾病分類別死亡統計（新生物部位詳細）



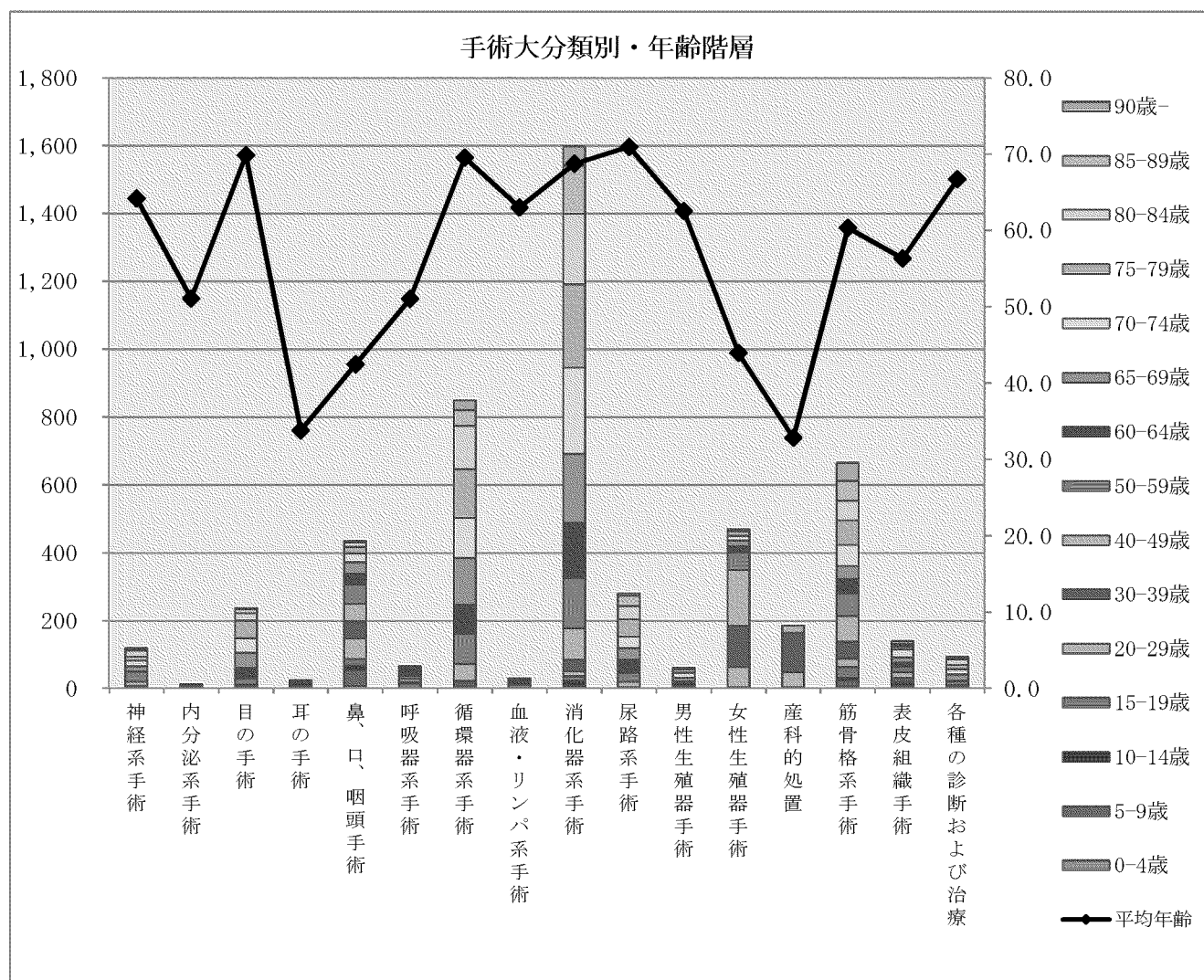
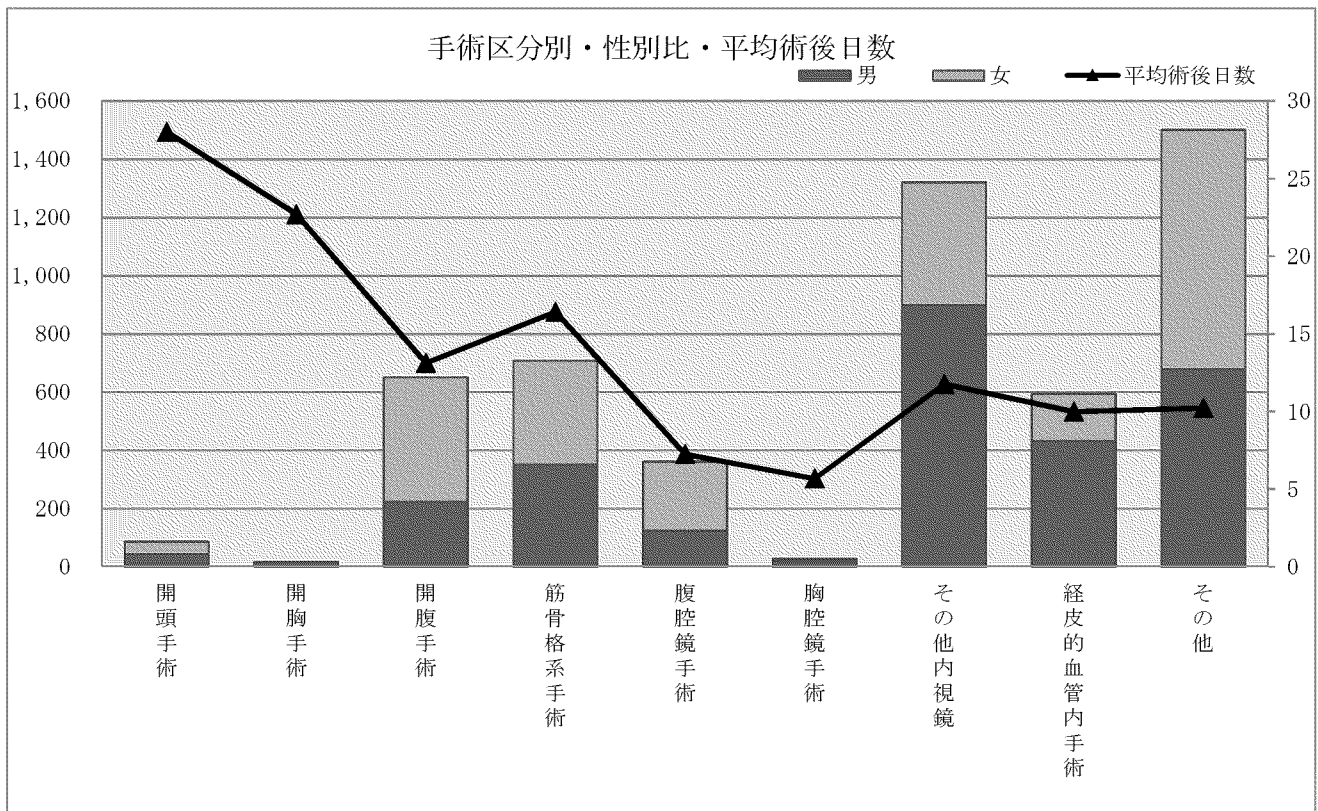
新生物で最も死亡患者が多いのは膵臓の悪性新生物（27人）。次いで胃（25人）、結腸（24人）、肺（気管支を含む）（23人）となっている。
 患者数が多く死亡率が高いのは、膵臓、肺（気管支を含む）、胃となっている。
 患者数が多いが、死亡率が低いのは、膀胱、乳房、前立腺となっている。また血液系では骨髄異形成症候群が死亡率41.4%と高い割合となっている。

X. 疾病分類別死亡統計（新生物部位詳細・年齢別）

新生物	死亡計	平均年齢	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳～
新生物	246	74.4	2	6	16	21	25	41	46	45	33	11
舌	1	42.0		1								
中咽頭	1	73.0						1				
下咽頭	1	79.0							1			
食道	2	70.5				1			1			
胃	25	74.6			2	3	1	5	6	5	3	
小腸	1	89.0									1	
結腸	24	77.2				3	4	4	2	1	8	2
直腸	13	68.5		1	2	2	3	2		1	2	
肝及び肝内胆管	21	70.3	1	1	3	2	3	1	2	6	2	
胆のうく囊>	4	71.8				1		2		1		
その他及び部位不明の胆道	6	82.8					1			2	1	2
膀胱	27	76.1		1	1	2	2	3	5	7	5	1
副鼻腔	1	63.0				1						
肺（気管支を含む）	23	75.5	1		1	2	1	3	5	5	4	1
心臓、縦隔及び胸膜	1	54.0			1							
その他結合組織及び軟部組織	1	76.0							1			
乳房	5	65.8			2			2	1			
子宮頸部	1	86.0									1	
卵巣	3	58.3		1	1				1			
陰茎	1	69.0										
前立腺	11	78.6					1	2	3	3	2	
腎（腎盂を除く）	1	55.0			1							
腎盂	3	73.0					1	1	1			
尿管	3	75.7						1	2			
膀胱	8	77.1				1		2	2	1	1	1
脳	1	46.0		1								
呼吸器及び消化器の統発性新生物	5	80.4					1		1	2		1
その他の部位の統発性悪性新生物	2	77.5						1		1		
原発不明	2	85.5								1	1	
ろ胞性非ホジキンリンパ腫	2	75.0								1		
びまん性非ホジキンリンパ腫	9	72.6			2	1	1	1	1	3		1
未梢性及び皮膚T細胞リンパ腫	2	74.5						1	1			
非ホジキンリンパ腫のその他及び詳細不明の型	4	72.5				2			1		1	
悪性免疫増殖性疾患	1	73.0										
多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	6	75.2					1	1	3	1		
リンパ性白血病	4	72.8					1	1	2			
骨髄性白血病	5	76.4					1	2	1			1
中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不明	1	84.0								1		
骨髄異形成症候群	12	76.6								2	3	1
リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不明	1	76.0					1	5	2	1		
その他性状不明の新生物	1	89.0									1	

XI. 手術統計(全体・大分類)

		総数	平均術後日数	構成比(%)	開頭手術	開胸手術	開腹手術	筋骨格系手術	腹腔鏡手術	胸腔鏡手術	その他内視鏡	経皮的血管内手術	その他
総数	計	5,269	12	100.0	87	17	651	709	361	28	1,321	594	1,501
	男	2,792	12	53.0	44	15	224	351	124	21	900	433	680
	女	2,477	11	47.0	43	2	427	358	237	7	421	161	821
構成比(%)	計	100.0			1.7	0.3	12.4	13.5	6.9	0.5	25.1	11.3	28.5
	男	100.0			1.6	0.5	8.0	12.6	4.4	0.8	32.2	15.5	24.4
	女	100.0			1.7	0.1	17.2	14.5	9.6	0.3	17.0	6.5	33.1
神経系の手術	計	119	22	2.3	77	—	—	30	—	—	3	—	9
	男	64	21	2.3	41	—	—	16	—	—	2	—	5
	女	55	23	2.2	36	—	—	14	—	—	1	—	4
内分泌系の手術	計	13	12	0.2	—	—	—	—	—	—	1	—	12
	男	3	23	0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	女	10	8	0.4	—	—	—	—	—	—	1	—	9
目の手術	計	238	3	4.5	—	—	—	—	—	—	—	—	238
	男	107	3	3.8	—	—	—	—	—	—	—	—	107
	女	131	3	5.3	—	—	—	—	—	—	—	—	131
耳の手術	計	25	5	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	25
	男	7	6	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	7
	女	18	4	0.7	—	—	—	—	—	—	—	—	18
鼻、口、および咽頭の手術	計	435	5	8.3	—	—	—	1	—	—	97	—	337
	男	224	5	8.0	—	—	—	1	—	—	67	—	156
	女	211	5	8.5	—	—	—	—	—	—	30	—	181
呼吸器系の手術	計	66	30	1.3	—	—	1	—	—	23	10	—	32
	男	38	23	1.4	—	—	—	—	—	18	6	—	14
	女	28	40	1.1	—	—	1	—	—	5	4	—	18
循環器系の手術	計	849	12	16.1	10	15	4	—	—	—	—	528	292
	男	564	11	20.2	3	13	4	—	—	—	—	375	169
	女	285	14	11.5	7	2	—	—	—	—	—	153	123
血液系およびリンパ系の手術	計	30	11	0.6	—	—	6	—	2	—	—	—	22
	男	19	12	0.7	—	—	2	—	1	—	—	—	16
	女	11	9	0.4	—	—	4	—	1	—	—	—	6
消化器系の手術	計	1,598	14	30.3	—	2	284	—	202	4	927	—	179
	男	1,042	14	37.3	—	2	194	—	123	3	620	—	100
	女	556	15	22.4	—	—	90	—	79	1	307	—	79
尿路系の手術	計	281	15	5.3	—	—	28	—	—	—	214	—	39
	男	202	14	7.2	—	—	18	—	—	—	159	—	25
	女	79	16	3.2	—	—	10	—	—	—	55	—	14
男性生殖器の手術	計	61	6	1.2	—	—	6	—	—	—	42	—	13
	男	61	6	2.2	—	—	6	—	—	—	42	—	13
	女	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性生殖器の手術	計	470	5	8.9	—	—	136	—	157	1	20	—	156
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	470	5	19.0	—	—	136	—	157	1	20	—	156
産科的処置	計	186	7	3.5	—	—	186	—	—	—	—	—	—
	男	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女	186	7	7.5	—	—	186	—	—	—	—	—	—
筋骨格系の手術	計	666	17	12.6	—	—	—	664	—	—	—	—	2
	男	324	16	11.6	—	—	—	323	—	—	—	—	1
	女	342	18	13.8	—	—	—	341	—	—	—	—	1
表皮組織の手術	計	139	12	2.6	—	—	—	14	—	—	—	1	124
	男	66	16	2.4	—	—	—	11	—	—	—	1	54
	女	73	9	2.9	—	—	—	3	—	—	—	—	70
各種の診断および治療	計	93	11	1.8	—	—	—	—	—	—	7	65	21
	男	71	12	2.5	—	—	—	—	—	—	4	57	10
	女	22	8	0.9	—	—	—	—	—	—	3	8	11



XII. 手術統計（新生物部位分類）

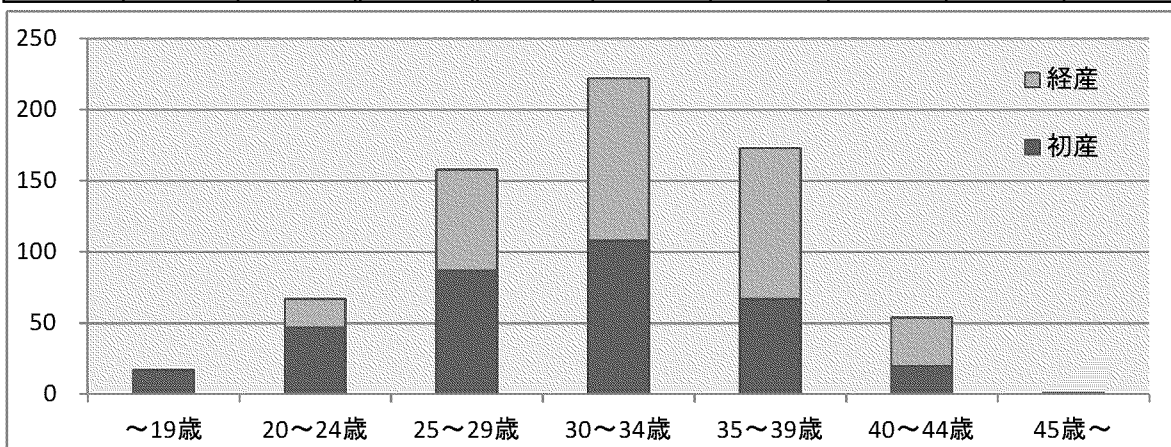
	総数	開頭手術	開胸手術	開腹手術	筋骨格系手術	胸腔鏡手術	腹腔鏡手術	その他内視鏡	経皮的血管内手術	その他
悪性腫瘍	791		1	140	2	6	60	285	70	227
舌	2									2
耳下腺	1									1
下咽頭	2							1		1
食道	11		1			3		6		1
胃	85			13			18	44		10
小腸	6			2			1			3
結腸	112			30			27	39		16
直腸S状結腸移行部	3			1				2		
直腸	51			17			10	18		6
肝および肝内胆管	131			5				4	70	52
胆嚢	1									1
胆道<肝外胆管、Vater>	32			3				24		5
膵臓	37			8			1	17		11
肺<気管支を含む>	2					1				1
皮膚<悪性黒色腫>	2									2
皮膚	11				1					10
末梢神経および自立神経	1									1
後腹膜および腹膜	2			2						
結合組織および軟部組織	2			1	1					
乳房	40									40
子宮頸部	4			2						2
子宮体部	28			14				1		13
卵巣	22			15			1			6
その他女性生殖器	1			1						
前立腺	5							3		2
精巣	2			2						
腎臓	11			11						
腎盂	3			2						1
尿管	2			1				1		
膀胱	127			2				121		4
脳	1							1		
甲状腺	2									2
リンパ節	4						1			3
肺（続発性）	1					1				
胸膜（続発性）	1					1				
肝および肝内胆管<続発性>	4						1			3
腹膜（続発性）	1									1
卵巣<続発性>	1			1						
原発不明	2			1						1
濾胞性非ホジキンリンパ腫	3									3
びまん性非ホジキンリンパ腫	8			2						6
末梢性及び皮膚T細胞リンパ腫	1									1
非ホジキンリンパ腫その他	6			2				1		3
リンパ性白血病	1									1
皮膚の上皮内癌	2									2
子宮頸部の上皮内癌	12			2						10
その他の上皮内癌	2							2		
良性腫瘍	454	7		91	14		101	208	3	30
口腔及び咽頭	4									4
大唾液腺	6									6
結腸、直腸、肛門及び肛門管	166						1	165		
消化器系のその他及び部位不明	25			1			3	21		
中耳及び呼吸器系	4							4		
骨及び関節軟骨	5				3					2
良性脂肪腫性新生物（脂肪腫を含む）	7			1	2				1	3
血管腫およびリンパ管腫	10							4	1	5
後腹膜及び腹膜の軟部組織	2			2						
結合組織およびその他の軟部組織	8			1	7					
メラニン細胞性母斑	2									2
皮膚その他	3									3
子宮平滑筋腫	112			68			36	7		1
卵巣	78			17			61			
腎尿路	6			1				5		
髄膜	8	7							1	
甲状腺	1									1
その他及び部位不明の内分泌線	2							1		1
その他及び部位不明	4				2					2
口腔および消化器	1							1		
性状不詳	47			5	13		3	11		15
口腔および消化器	7						1	5		1
中耳、呼吸器及び胸腔内臓器	1							1		
女性生殖器	4			2			2			
男性生殖器	3			2						1
腎尿路	5			1				4		
脳及び中枢神経系	2				1					1
内分泌線	2									2
その他及び部位不明	23				12			1		10
総計	1292	7	1	236	29	6	164	504	73	272

XIII. 手術統計 (大分類・年齢別・性別)

	総数	構成比 (%)	平均年齢	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90歳~
総数	計	5,269	61.3	30	80	38	97	223	428	525	542	446	579	633	652	521	316	159
	男	2,792	53.0	18	42	22	58	59	127	230	336	306	388	352	391	276	145	42
構成比 (%)	計	100.0	47.0	0.6	1.5	0.7	1.8	4.2	8.1	10.0	10.3	8.5	11.0	12.0	12.4	9.9	6.0	3.0
	男	100.0		0.6	1.5	0.8	2.1	2.1	4.5	8.2	12.0	11.0	13.9	12.6	14.0	9.9	5.2	1.5
神経系の手術	計	119	2.3				2	1	4	13	30	1	14	17	12	17	6	2
	男	64	2.3				2		3	9	9	1	9	10	6	8	6	1
内分泌系の手術	計	55	2.2				1	1	1	4	21		5	7	6	9		1
	男	13	0.2				1			5	3		2	2				
目の手術	計	3	0.1				1						1	1				
	男	10	0.4							5	3		1	1				
耳の手術	計	238	4.5		2			1	1	6	18	33	44	43	53	21	13	3
	男	107	3.8						1	3	14	23	21	15	22	3	3	2
鼻、口、および咽頭の手術	計	131	5.3	2	2	1	2	1	3	3	4	10	23	28	31	18	10	1
	男	25	0.5	3	2	1	2	4	5	1	1	2	1	1	1	1		
呼吸器系の手術	計	7	0.3	1	1	1	2	1	1			1	1	1				
	男	18	0.7	2	2	1	2	3	3									
心臓、口、および咽頭の手術	計	435	8.3	8	46	13	20	60	52	51	57	31	35	26	19	13	3	1
	男	224	8.0	7	25	7	6	27	22	29	37	15	19	13	10	5	1	1
循環器系の手術	計	211	8.5	1	21	6	14	33	30	22	20	16	16	13	9	8	2	
	男	66	1.3				15	2	3	8	9	6	5	7	4	6	1	
血液系およびリンパ系の手術	計	38	1.4				11	2	2	4	3	5	3	3	2	2		
	男	28	1.1				4	1	1	4	6	1	1	4	1	1		
消化器系の手術	計	849	16.1	1				3	18	50	90	86	137	118	144	127	47	28
	男	564	20.2	1				1	13	44	69	64	108	73	85	78	22	7
泌尿器系の手術	計	281	5.3	1				2	5	6	21	22	29	45	59	49	25	21
	男	202	7.2							1	9	5	3	4	4	3		
男性生殖器官の手術	計	19	0.7	1							7	2	2	3	3	1		
	男	11	0.4								1	2	1	1	1	2		
女性生殖器官の手術	計	1,598	30.3	8	8	14	14	15	34	93	148	163	203	254	245	208	142	57
	男	1,042	37.3	4	4	9	9	6	21	61	117	121	148	151	176	123	76	20
産科的処置	計	556	22.4	4	4	5	5	9	13	32	31	42	55	103	69	85	66	37
	男	281	5.3					2	2	16	26	39	34	33	53	39	30	7
筋骨格系の手術	計	202	7.2							11	15	35	26	25	44	25	16	3
	男	79	3.2					2	2	5	11	4	8	8	9	14	14	4
表皮組織の手術	計	61	1.2	2			1	2	3	2	7	4	11	14	10	4	1	
	男	61	2.2	2			1	2	3	2	7	4	11	14	10	4	1	
各種の診断および治療	計	470	8.9				4	59	123	164	51	19	17	13	14	4	2	
	男																	
産科的処置	計	470	19.0				4	59	123	164	51	19	17	13	14	4	2	
	男	186	3.5				3	45	117	21								
筋骨格系の手術	計	186	7.5				3	45	117	21								
	男	666	12.6	5	19	8	32	24	50	76	67	42	39	62	72	58	58	54
表皮組織の手術	計	324	11.6	2	11	5	26	18	43	56	43	24	18	24	22	14	12	6
	男	342	13.8	3	8	3	6	6	7	20	24	18	21	38	50	44	46	48
各種の診断および治療	計	139	2.6	5	2	2	3	5	15	16	15	13	15	23	8	4	6	7
	男	66	2.4	2	1	1	2	2	14	9	6	9	7	9	1	1	1	2
各種の診断および治療	計	73	2.9	3	2	1	1	3	1	7	9	4	8	14	7	3	5	5
	男	93	1.8	5	1				1	2	11	2	19	16	13	16	7	
各種の診断および治療	計	22	0.9								2		5	5	4	4		
	男																	

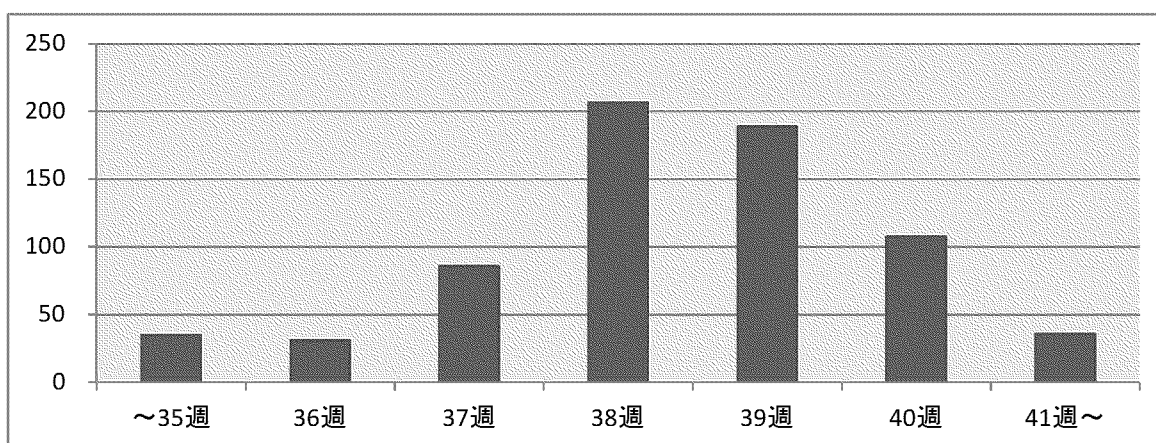
XIV. 出産統計（初経産・年齢階層別分娩数）

	総数	構成比 (%)	平均年齢	～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳～
総数	692	100.0	31.6	17	67	158	222	173	54	1
(帝切)	187	27.0	32.8	3	13	32	66	53	20	0
(早産)	66	9.5	29.5	2	12	22	14	15	1	0
初産	346	50.0	30.2	17	47	87	108	67	20	0
(帝切)	61	8.8	31.7	3	9	10	18	11	10	0
(早産)	33	4.8	28.0	2	8	10	9	4	0	0
経産	346	50.0	33.1	0	20	71	114	106	34	1
(帝切)	126	18.2	33.3	0	4	22	48	42	10	0
(早産)	33	4.8	31.1	0	4	12	5	11	1	0



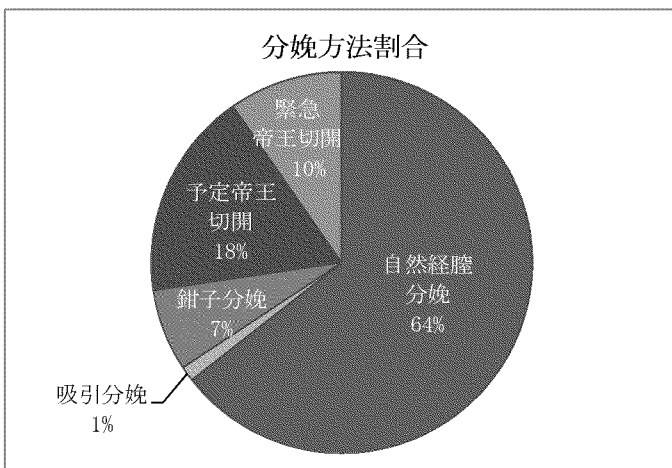
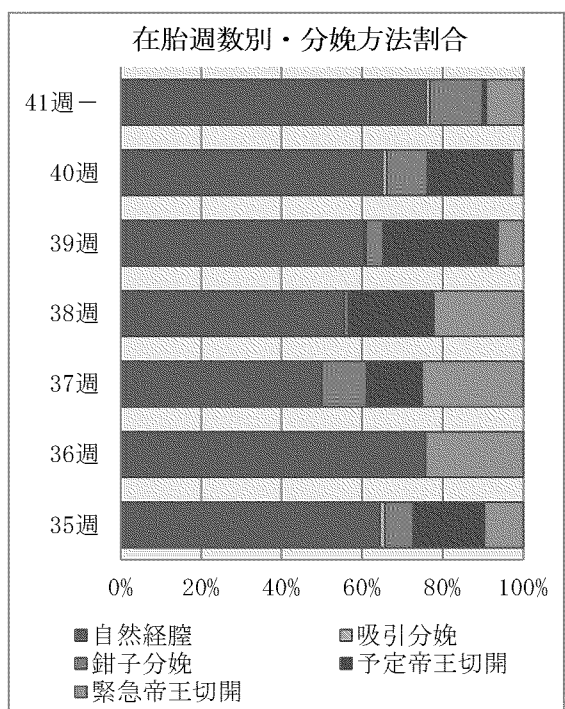
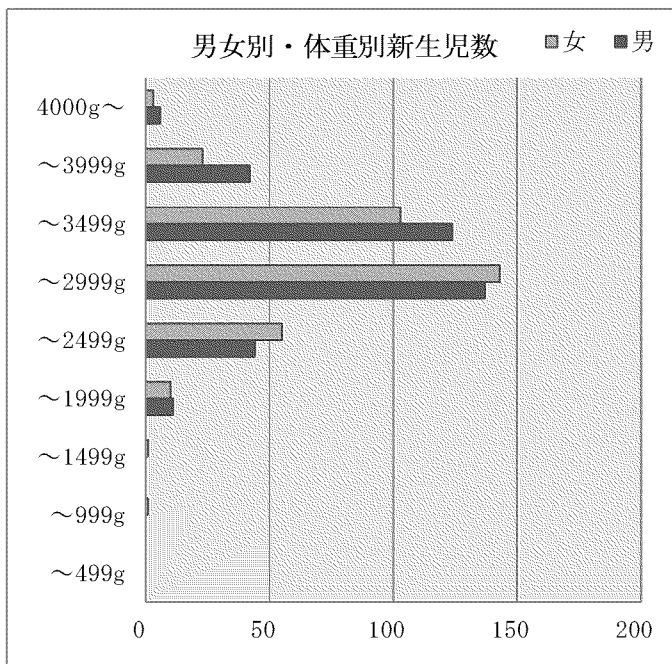
XV. 出産統計（単多胎・在胎週数別分娩数）

	総数	構成比 (%)	～35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週～
総数	692	100.0	35	31	86	207	189	108	36
(帝切)	187	27.0	9	11	37	72	45	11	2
(早産)	66	9.5	35	31	—	—	—	—	—
単胎	681	98.4	33	26	82	207	189	108	36
(帝切)	180	26.0	8	8	34	72	45	11	2
(早産)	59	8.5	33	26	—	—	—	—	—
多胎	11	1.6	2	5	4	—	—	—	—
(帝切)	7	1.0	1	3	3	—	—	—	—
(早産)	7	1.0	2	5	—	—	—	—	—



XVI. 新生児統計（体重別・分娩方法別新生児数）

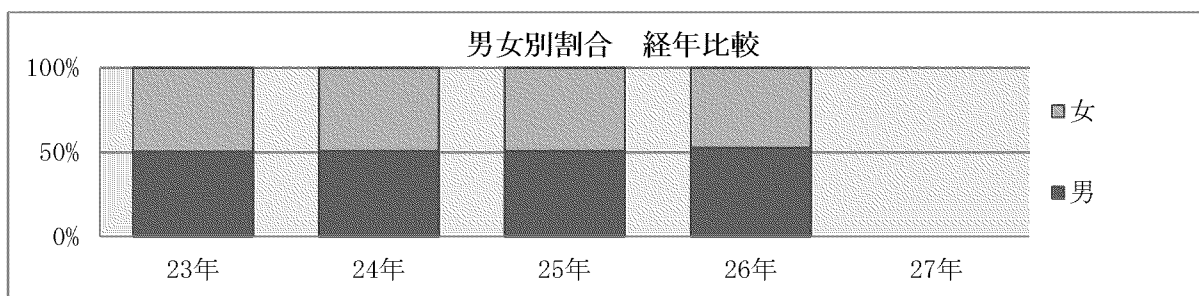
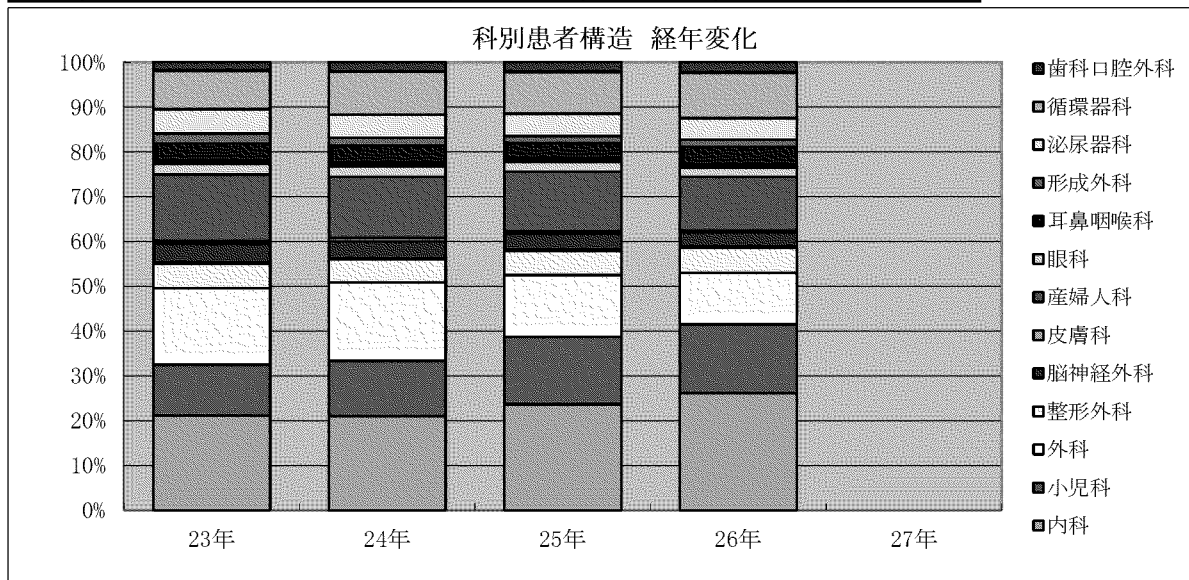
	総数	出生時体重								
		～499g	～999g	～1499g	～1999g	～2499g	～2999g	～3499g	～3999g	4000g～
新生児総数	703	—	1	1	21	99	280	227	65	9
(死産)	4	—	1	—	1	1	—	—	1	—
(多胎)	22	—	—	—	3	8	9	2	—	—
(帝王切開)	194	—	—	1	8	26	81	64	13	1
(早産)	73	—	1	1	19	27	22	2	1	—
(未熟)	122	—	1	1	21	99	—	—	—	—
(奇形)	13	—	—	—	—	—	9	2	2	—
性別										
男	364	—	—	—	11	44	137	124	42	6
女	339	—	1	1	10	55	143	103	23	3
分娩方法										
自然経膣分娩	453	—	1	—	14	70	182	139	41	6
吸引分娩	9	—	—	—	—	1	—	3	5	—
鉗子分娩	49	—	—	—	—	3	17	21	6	2
予定帝王切開	124	—	—	—	—	14	56	45	9	—
緊急帝王切開	68	—	—	1	7	11	25	19	4	1



体重別では、2500g～2999gの出生児が最も多く、次いで3000g～3499gとなっている。
 分娩方法では、自然経膣分娩（64.4%）が最も多く、次いで予定帝王切開（17.6%）となっている。緊急帝王切開と合わせると、全体の27.3%の出生児が帝王切開で生まれており、リスクのある分娩を取り扱っている結果である。

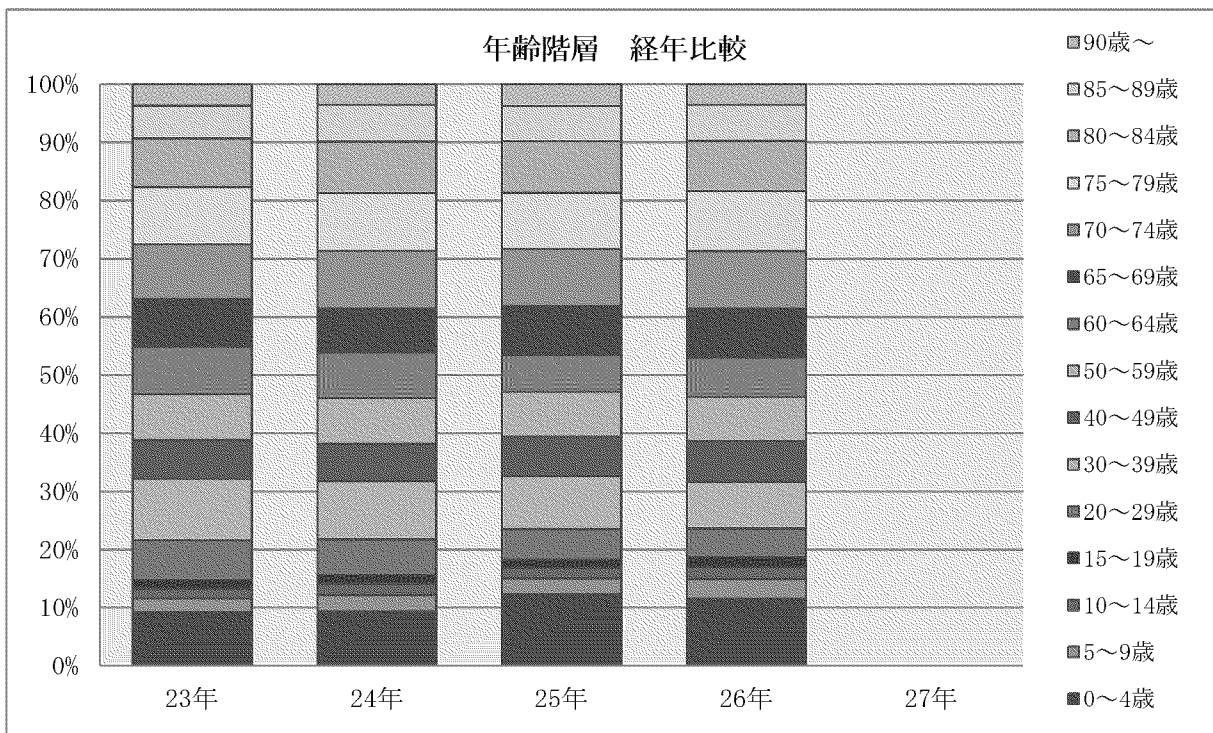
XVII. 患者統計 (經年比較)

		23年	24年	25年	26年	27年
患者總數		10,258	11,122	11,654	12,222	
男		5,183	5,663	5,910	6,444	
女		5,075	5,459	5,744	5,778	
平均在院日數		13.1	12.9	13.0	13.0	
診療科別	內科	2,168	2,330	2,756	3,193	
	小兒科	1,162	1,382	1,752	1,876	
	外科	1,757	1,944	1,610	1,408	
	整形外科	558	568	629	685	
	腦神經外科	460	447	453	414	
	皮膚科	63	77	52	47	
	產婦人科	1,515	1,530	1,553	1,471	
	眼科	247	261	256	243	
	耳鼻咽喉科	466	511	487	577	
	形成外科	226	196	183	199	
	泌尿器科	558	574	585	582	
	循環器科	881	1,064	1,080	1,242	
	齒科口腔外科	197	238	258	285	



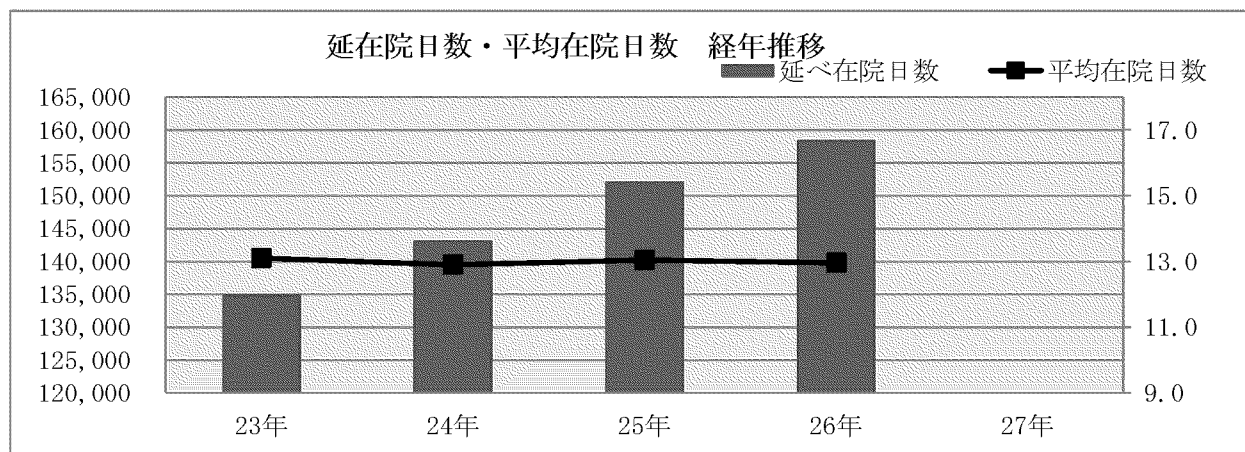
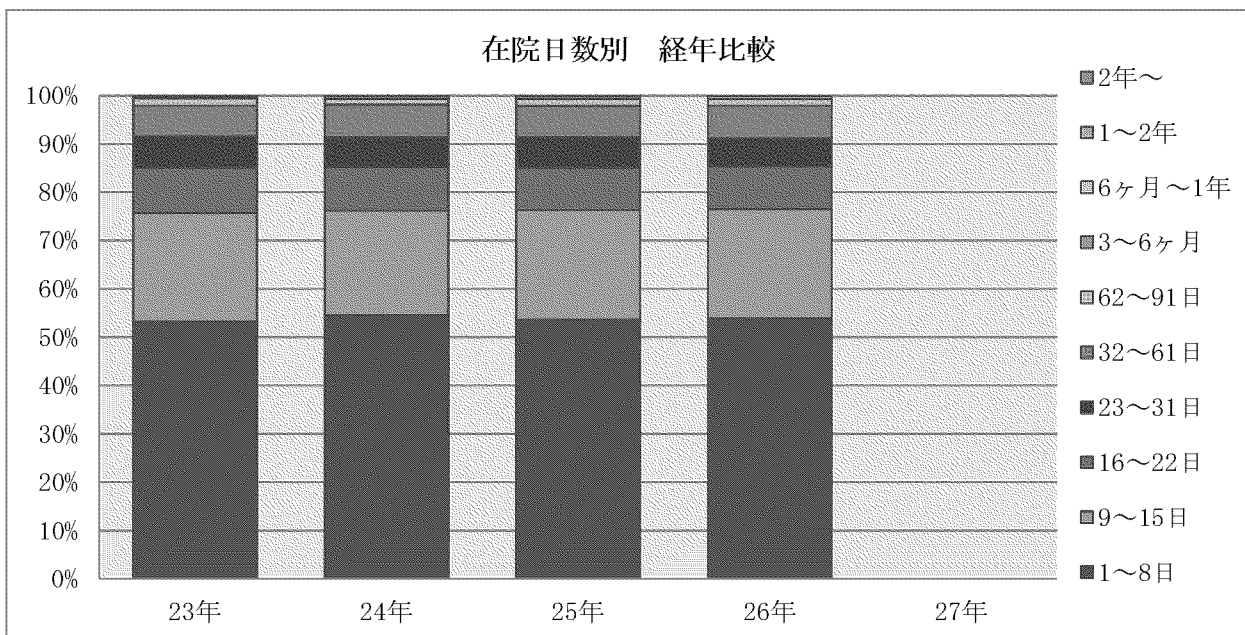
XVIII. 年齡階層別統計 (經年比較)

	23年	24年	25年	26年	27年
總計	10,258	11,122	11,654	12,222	
平均年齡	53.5	53.7	52.6	52.8	
0~4歲	944	1,039	1,436	1,408	
5~9歲	244	315	316	413	
10~14歲	173	220	212	251	
15~19歲	152	163	162	210	
20~29歲	702	678	614	605	
30~39歲	1,086	1,122	1,065	984	
40~49歲	686	712	794	854	
50~59歲	804	872	896	931	
60~64歲	838	871	731	819	
65~69歲	847	837	989	1,033	
70~74歲	958	1,106	1,138	1,210	
75~79歲	1,011	1,104	1,125	1,253	
80~84歲	856	983	1,032	1,054	
85~89歲	576	706	702	760	
90歲~	381	394	442	437	



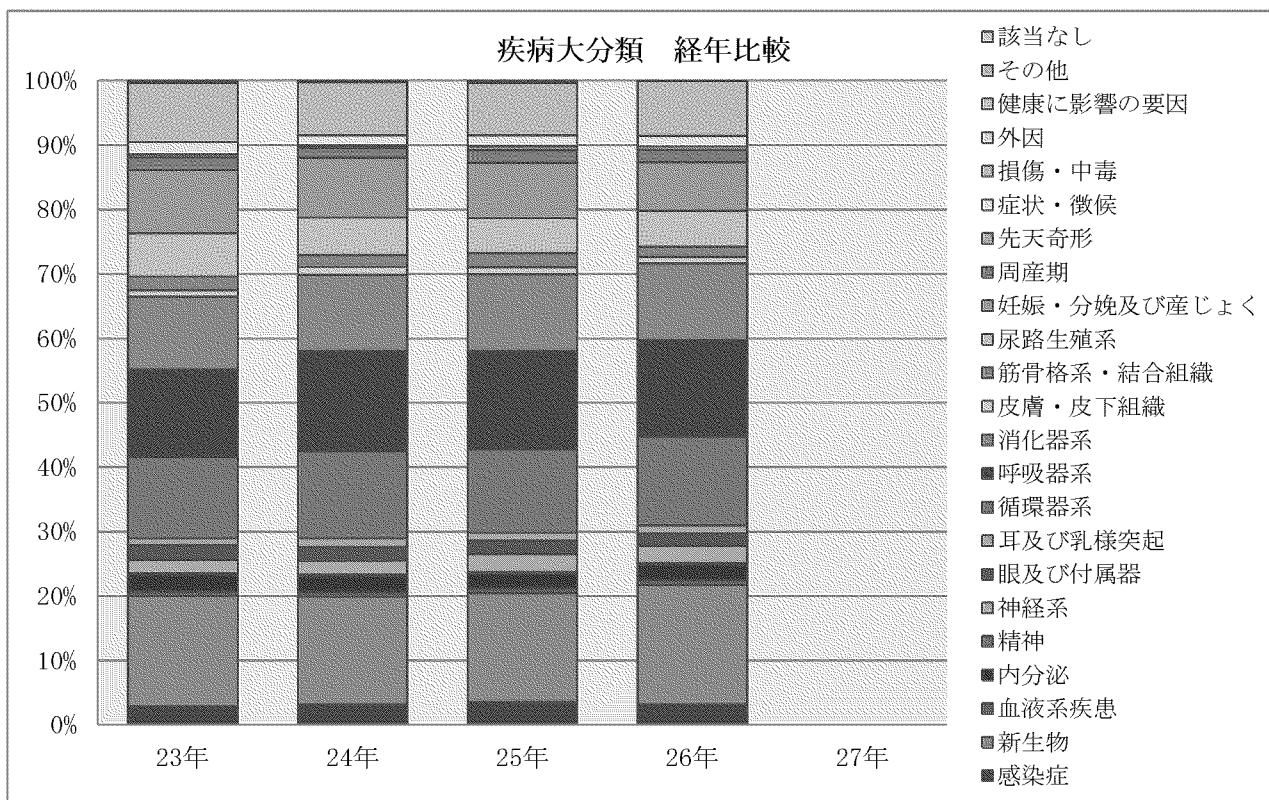
XIX. 在院日数別統計（経年比較）

		23年	24年	25年	26年	27年
延べ在院日数		134,878	143,076	152,033	158,367	
平均在院日数		13.1	12.9	13.0	13.0	
在院日数別退院患者	1～8日	5,456	6,066	6,251	6,585	
	9～15日	2,308	2,401	2,640	2,762	
	16～22日	968	1,012	1,030	1,098	
	23～31日	666	682	739	697	
	32～61日	647	751	748	832	
	62～91日	153	138	170	160	
	3～6ヶ月	47	66	71	80	
	6ヶ月～1年	12	6	4	8	
	1～2年	—	—	1	—	
	2年～	1	—	—	—	



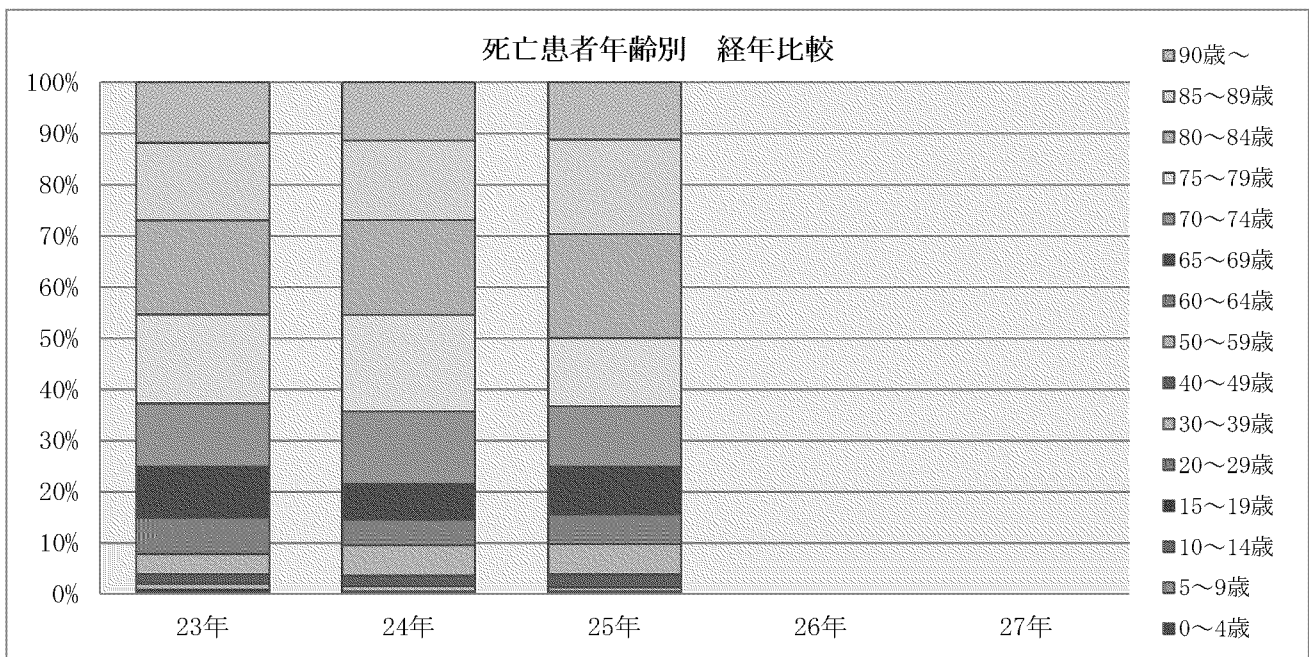
XX. 疾病統計（大分類）（経年比較）

		23年	24年	25年	26年	27年
総数		10,216	11,122	11,654	12,222	
疾病大分類	感染症・寄生虫症	299	355	416	390	
	新生物	1,743	1,859	1,966	2,261	
	血液・造血器疾患	79	81	91	95	
	内分泌・栄養・代謝	250	266	249	286	
	精神障害	34	31	48	36	
	神経系疾患	212	239	319	326	
	眼及び付属器疾患	234	246	244	237	
	耳及び乳様突起疾患	106	141	143	151	
	循環器系疾患	1,289	1,508	1,506	1,692	
	呼吸器系疾患	1,391	1,732	1,789	1,833	
	消化器系疾患	1,156	1,310	1,380	1,452	
	皮膚・皮下組織疾患	99	138	132	120	
	筋骨格系・結合組織疾患	222	207	254	196	
	尿路生殖系疾患	684	646	632	676	
	妊娠・分娩及び産じょく	1,001	1,031	999	926	
	周産期に発生した病態	201	175	233	234	
	先天奇形・変形及び染色体異常	45	35	65	61	
	症状・徴候・診断不明確	198	181	202	201	
	損傷・中毒・その他外因	935	916	944	1,043	
	傷病及び死亡の外因	—	—	—	—	
健康状態に影響を及ぼす要因	36	25	42	6		
その他	—	—	—	—		
該当なし	2	—	—	—		



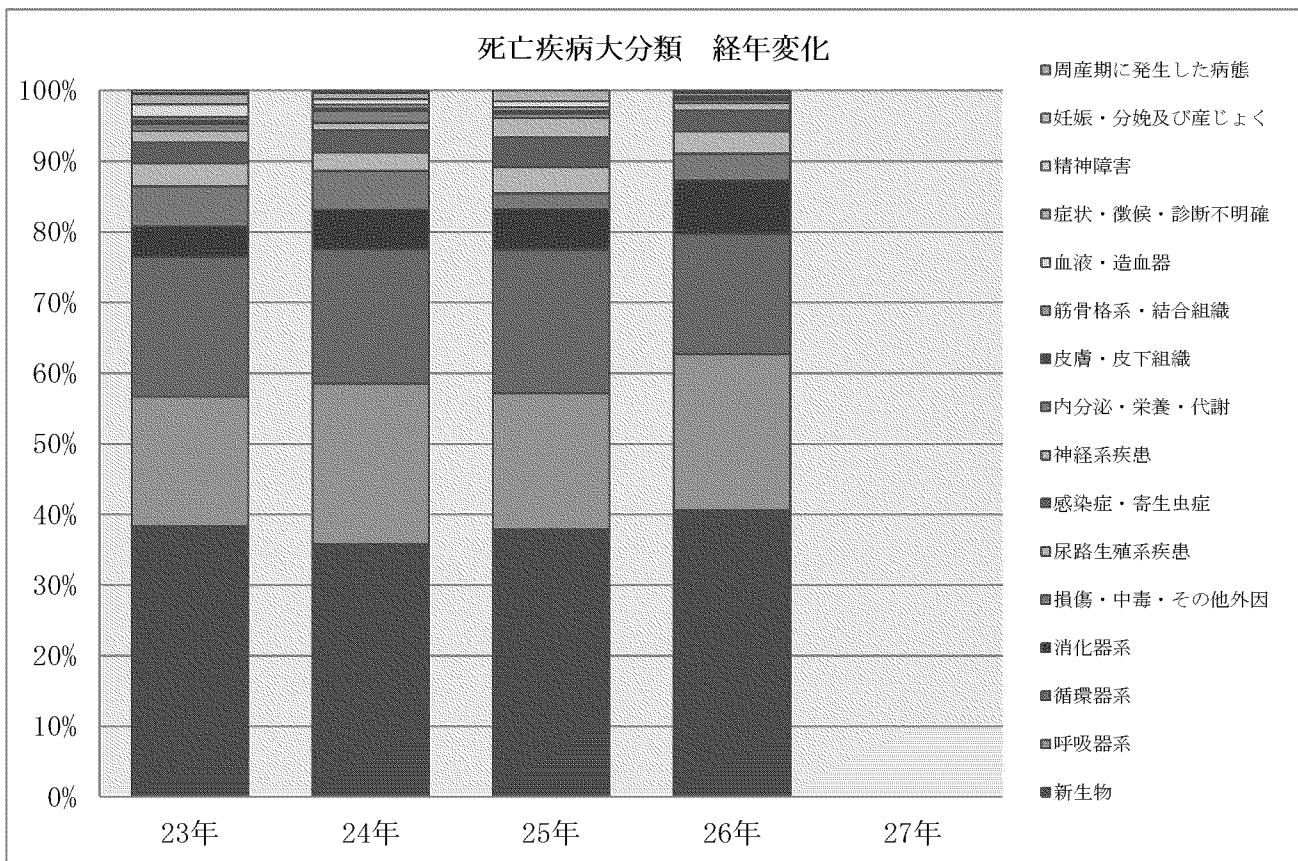
XXI. 死亡統計（年齢別）（経年比較）

	23年	24年	25年	26年	27年
退院患者数	10,258	11,122	11,654	12,222	
死亡患者数	561	659	591	606	
死亡率(%)	5.5	5.9	5.1	5.0	
平均年齢	76.3	76.5	76.5	76.9	
年齢階層	0～4歳	2	1	—	—
	5～9歳	—	—	—	—
	10～14歳	—	—	—	—
	15～19歳	—	1	—	—
	20～29歳	3	1	3	1
	30～39歳	7	7	5	7
	40～49歳	10	14	15	16
	50～59歳	22	39	35	30
	60～64歳	40	33	34	39
	65～69歳	56	46	55	45
	70～74歳	69	93	70	69
	75～79歳	98	125	79	101
	80～84歳	103	122	120	124
	85～89歳	85	102	109	107
90歳～	66	75	66	67	



XXII. 疾病分類別死亡統計（大分類）（経年比較）

		23年	24年	25年	26年	27年
死亡患者数		561	659	591	606	
疾病大分類	新生物	215	236	224	246	
	呼吸器系疾患	103	150	114	134	
	循環器系疾患	111	125	120	103	
	消化器系疾患	24	37	34	46	
	損傷・中毒・その他外因	32	36	13	23	
	尿路生殖系疾患	18	17	22	19	
	感染症・寄生虫症	17	21	25	18	
	神経系疾患	9	7	16	6	
	内分泌・栄養・代謝	5	11	4	3	
	皮膚・皮下組織疾患	3	2	2	3	
	筋骨格系・結合組織疾患	3	4	3	3	
	血液・造血器疾患	10	5	5	1	
	症状・徴候・診断不明確	8	6	9	1	
	精神障害	—	2	—	—	
	妊娠・分娩及び産じょく	1	—	—	—	
周産期に発生した病態	2	—	—	—		



XXIII. 手術統計（大分類）（経年比較）

		23年	24年	25年	26年	27年
総数		4,240	4,621	4,725	5269	
手術大分類	神経系の手術	135	110	127	119	
	内分泌系の手術	14	17	8	13	
	目の手術	266	253	254	238	
	耳の手術	22	29	17	25	
	鼻、口、および咽頭の手術	287	356	372	435	
	呼吸器系の手術	79	60	64	66	
	循環器系の手術	661	784	736	849	
	血液・リンパ系の手術	23	28	29	30	
	消化器系の手術	977	1,183	1,354	1598	
	尿路系の手術	191	203	237	281	
	男性生殖器の手術	68	69	59	61	
	女性生殖器の手術	449	496	469	470	
	産科的処置	278	270	206	186	
	筋骨格系の手術	554	550	585	666	
	表皮組織の手術	170	129	144	139	
各種の診断および治療	66	84	64	93		

